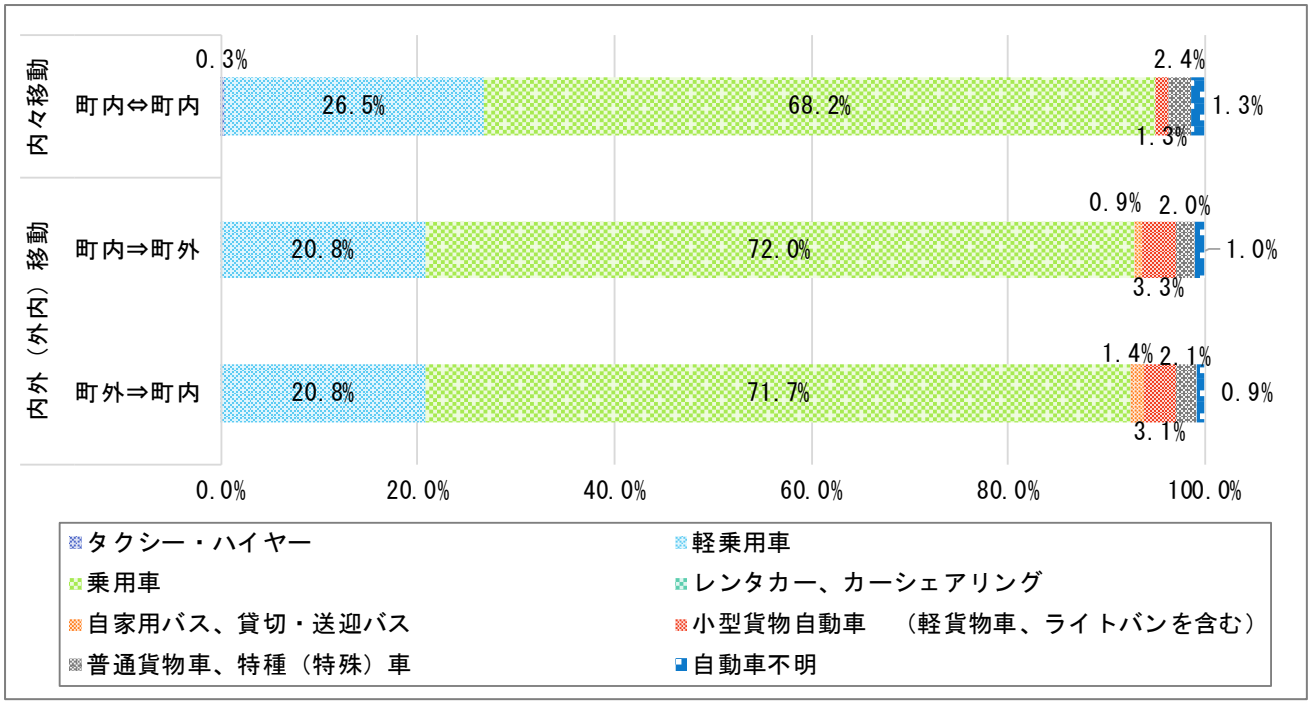


図　内々・内外(外内)の自動車移動の細分類(64 歳以下)

資料:第5回(平成 23 年)中京都市圏パーソントリップ調査

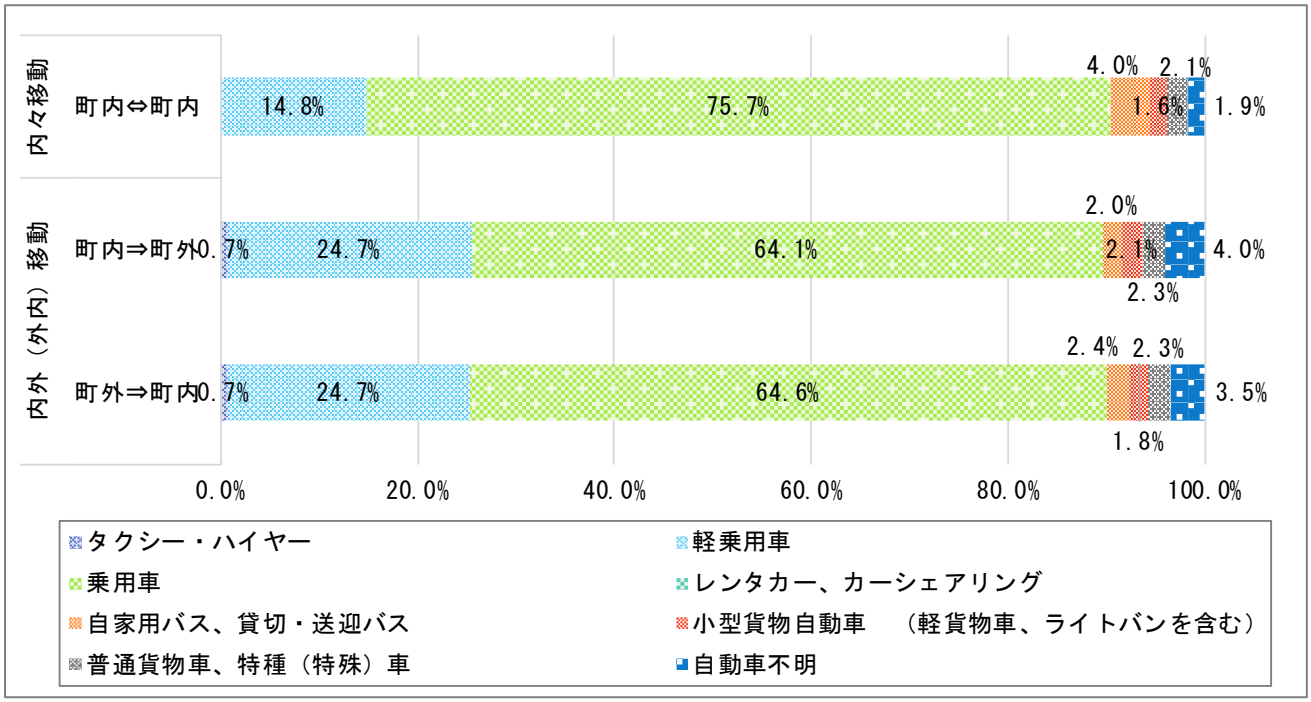


図　内々・内外(外内)の自動車移動の細分類(65 歳以上)

資料:第5回(平成 23 年)中京都市圏パーソントリップ調査

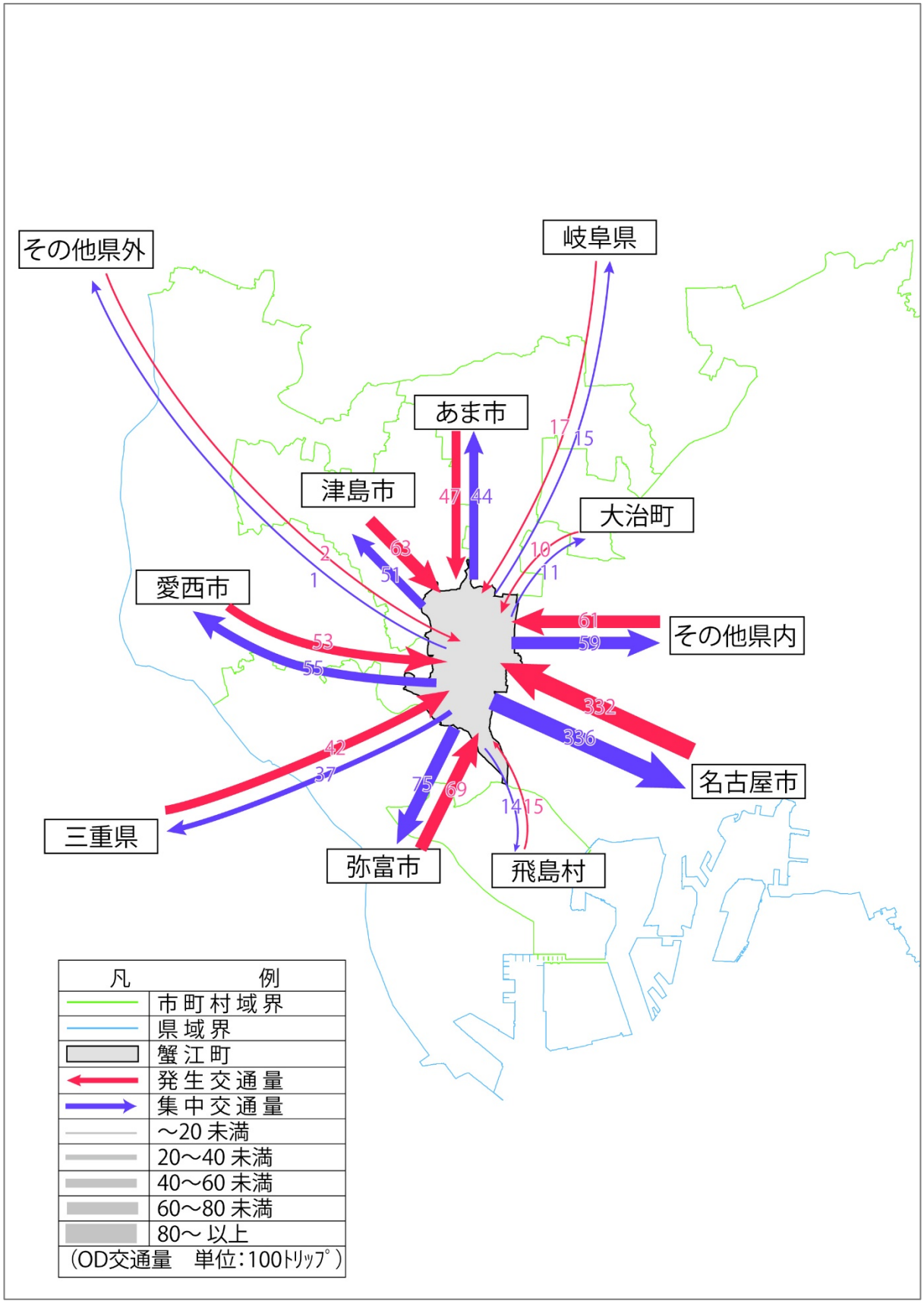


図　市町村間のトリップ数

資料：第5回（平成 23 年）中京都市圏パーソントリップ調査



図 市町村間の交通分担率

資料：第5回（平成 23 年）中京都市圏パーソントリップ調査

4-2　交通分担率の推移

本町、飛島村、弥富市の交通分担率の推移は、64 歳以下・65 歳以上ともに、内々移動では自動車の交通分担率が増加し、徒歩・自転車の交通分担率が減少しています。また、内外移動では、64 歳以下の自動車の交通分担率はおおむね 70%で推移しています。一方、65 歳以上の自動車分担率は増加しています。外内移動は、64 歳以下・65 歳以上ともに、自動車の交通分担率が増加しています。

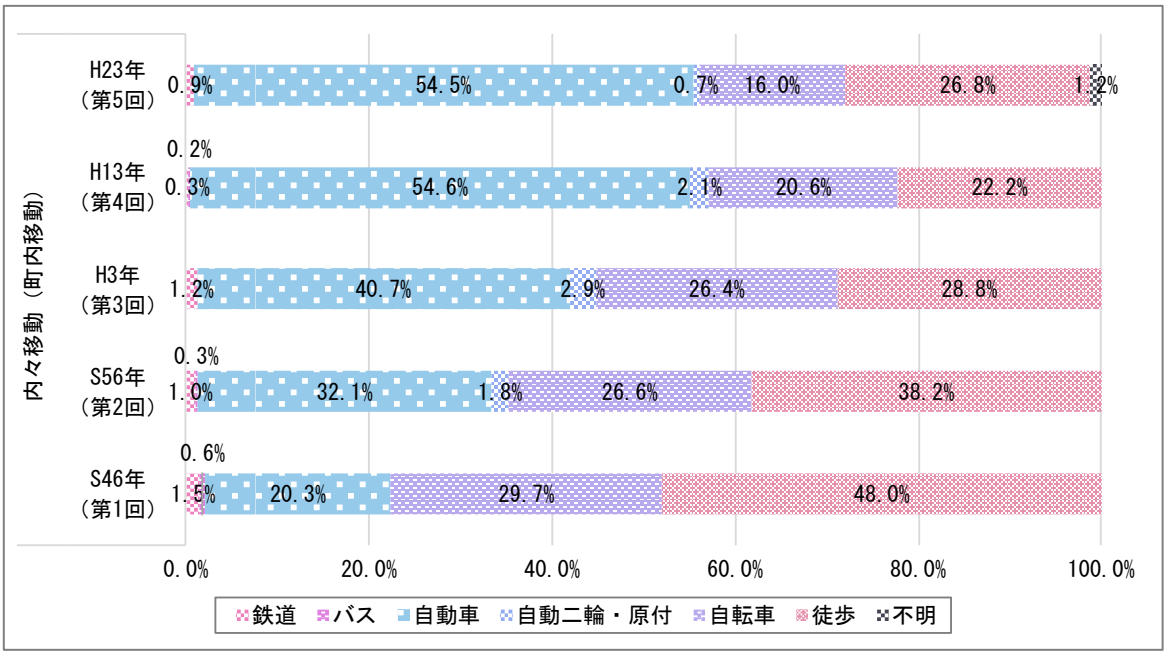


図　本町・飛島村・弥富市の内々移動の交通分担率の推移（64 歳以下）

資料：第5回（平成 23 年）中京都市圏パーソントリップ調査

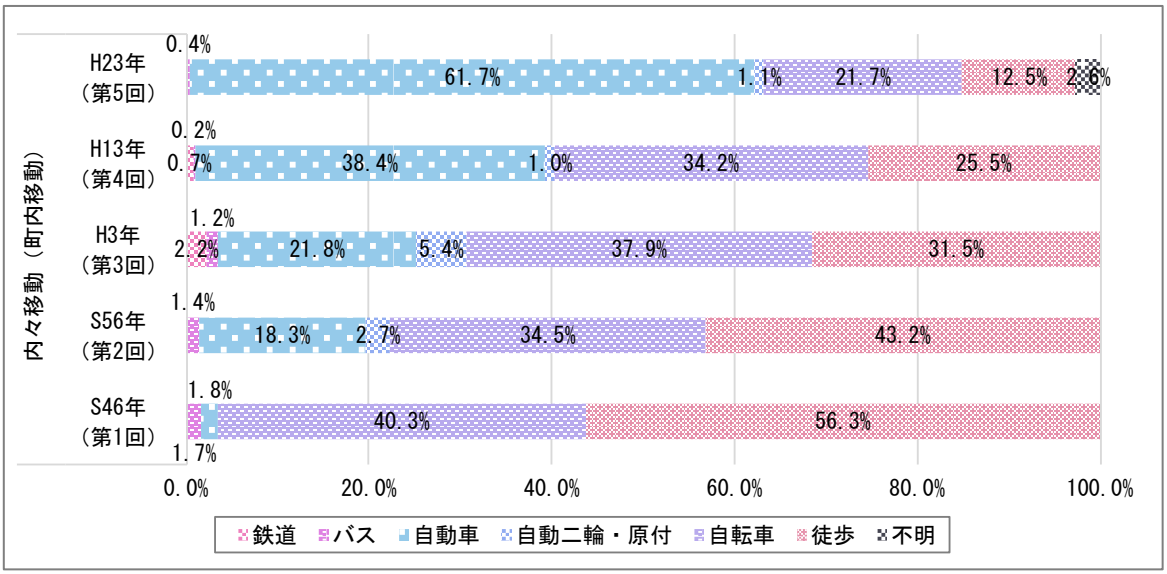


図　本町・飛島村・弥富市の内々移動の交通分担率の推移（65 歳以上）

資料：第5回（平成 23 年）中京都市圏パーソントリップ調査

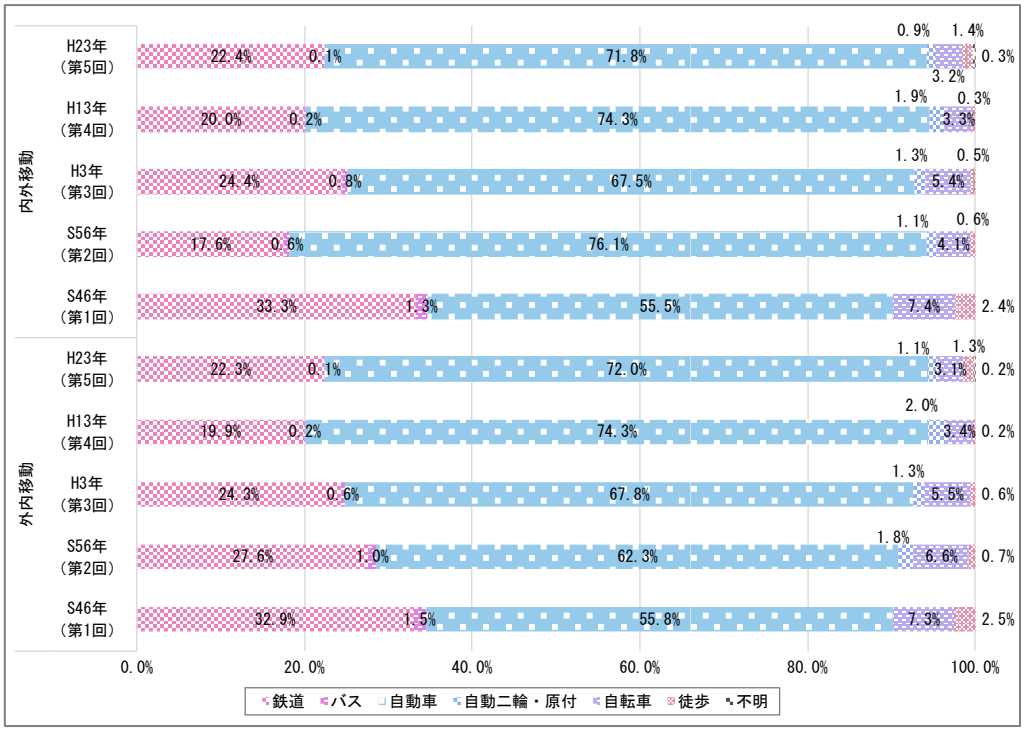


図 本町・飛島村・弥富市の内外・外内移動の交通分担率の推移(64 歳以下)

資料:第5回(平成 23 年)中京都市圏パーソントリップ調査

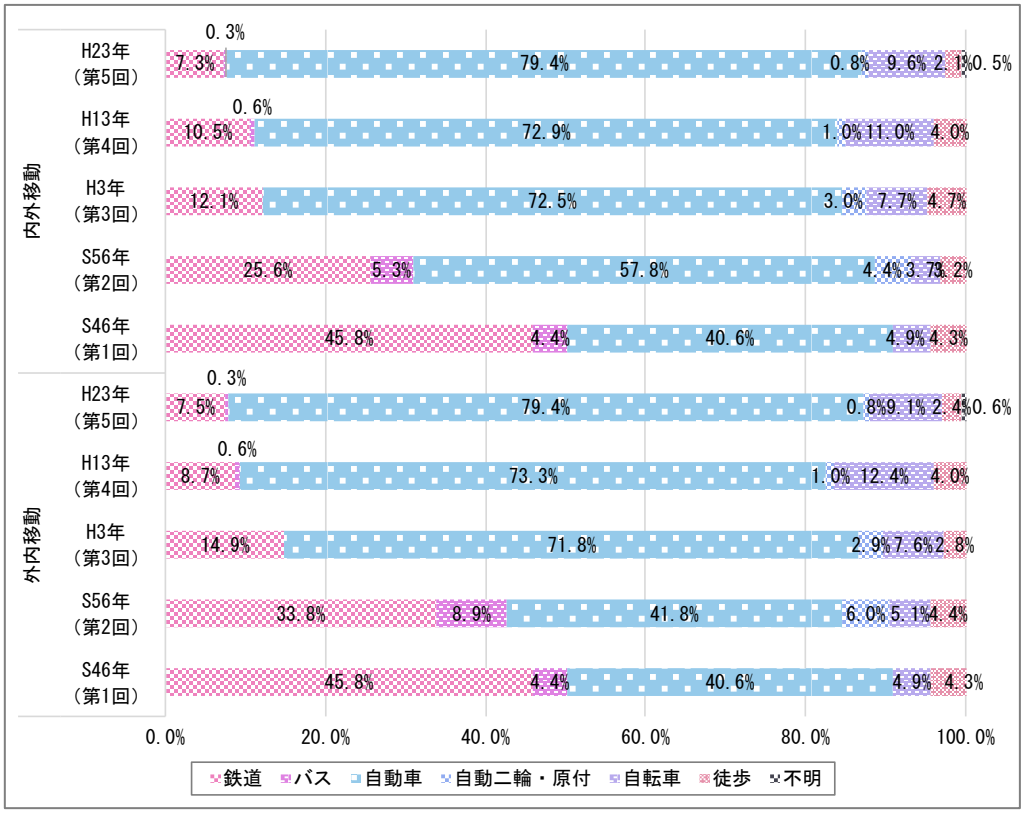


図 本町・飛島村・弥富市の内外・外内移動の交通分担率の推移(65 歳以上)

資料:第5回(平成 23 年)中京都市圏パーソントリップ調査

4-3　外出困難者の有無

本町の外出困難者の有無の割合は、周辺市村と比較して、発生・集中交通量ともに 65 歳以上の外出困難ありの割合がやや高くなっています。

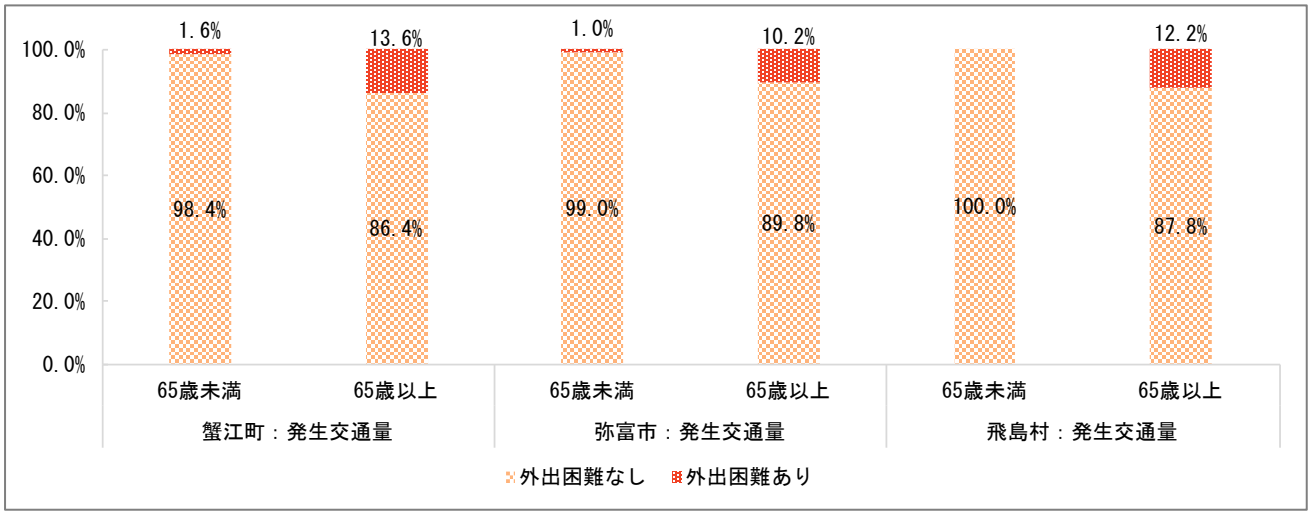


図　発生交通量の外出困難者の有無の割合

資料：第5回（平成 23 年）中京都市圏パーソントリップ調査

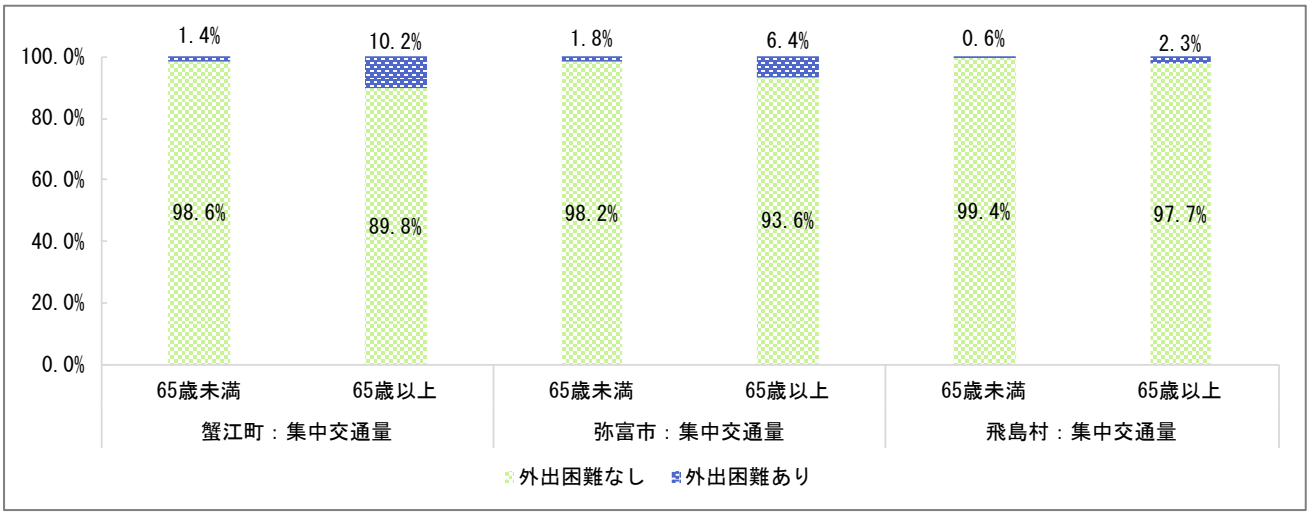


図　集中交通量の外出困難者の有無の割合

資料：第5回（平成 23 年）中京都市圏パーソントリップ調査

4-4 外出目的の推移

本町の外出目的の推移のうち、内々移動では、64 歳以下に大きな変化はなく、帰宅が最も多く、次いで自由が多くなっています。また、65 歳以上では帰宅と自由の割合が第4回以降、同程度となっています。また、内外・外内移動では、64 歳以下に大きな変化はなく、帰宅と出勤が多くなっていますが、第5回(平成 23 年)では、外内移動の帰宅が増加しています。65 歳以上では、内外移動にかけて第 4 回(平成 13 年)までは帰宅の割合が高くなっていますが、第 5 回(平成 23 年)では自由が高くなっています。また、外内移動では第1回(昭和 46 年)を除き、自由と帰宅が多くなっています。

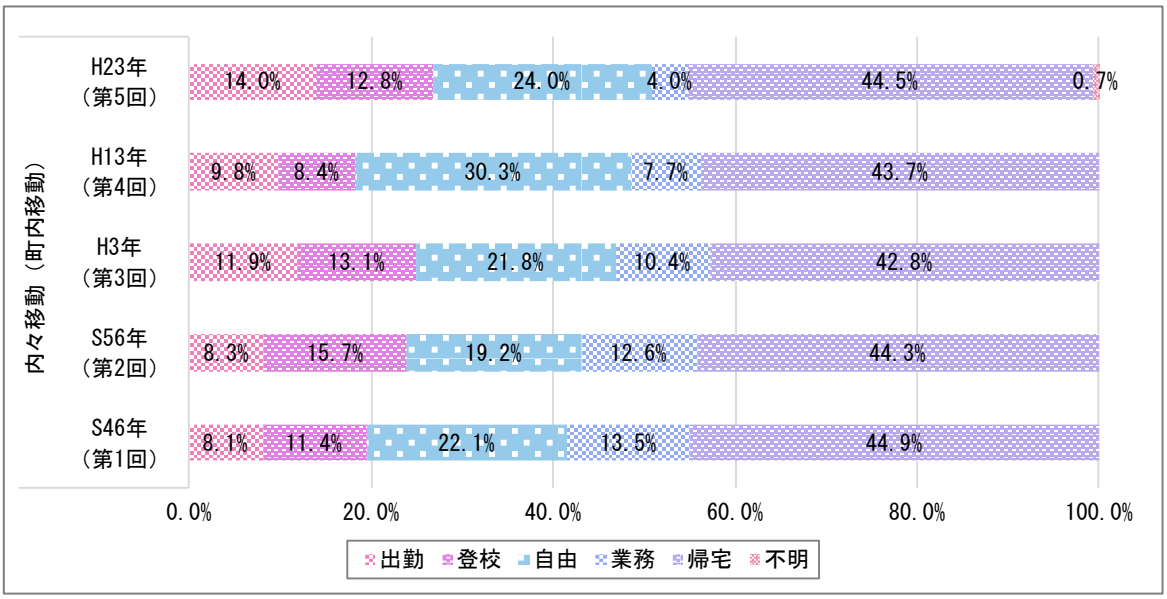


図 本町・飛島村・弥富市の内々移動の外出目的の推移(64 歳以下)

資料:第5回(平成 23 年)中京都市圏パーソントリップ調査

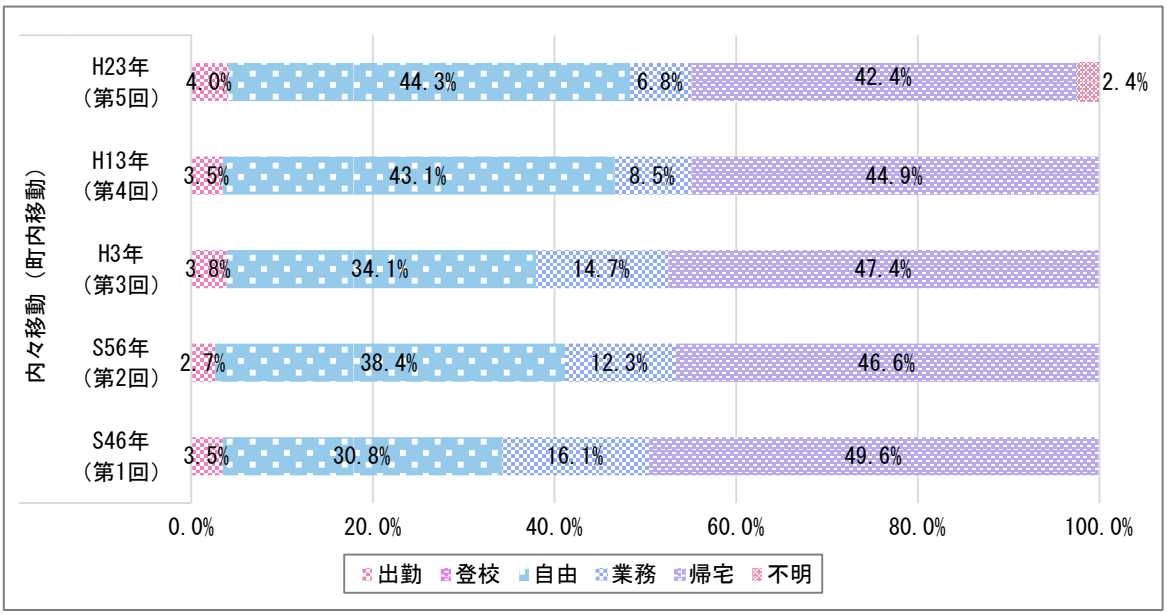


図 本町・飛島村・弥富市の内々移動の外出目的の推移(65 歳以上)

資料:第5回(平成 23 年)中京都市圏パーソントリップ調査

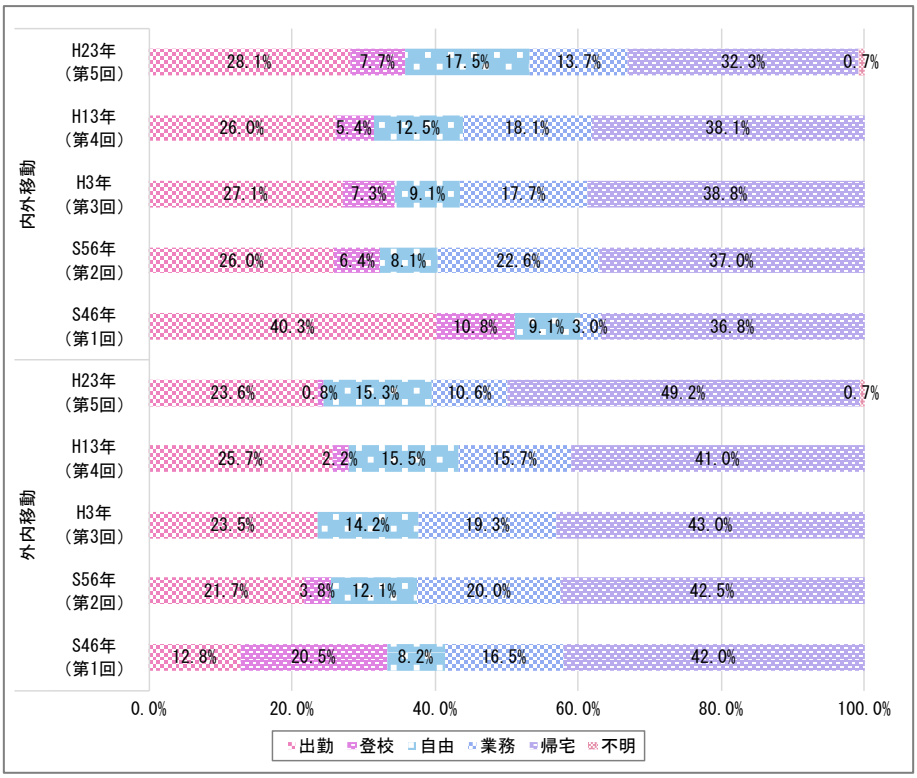


図　本町・飛島村・弥富市の内外・外内移動の外出目的の推移（64 歳以下）

資料：第5回（平成 23 年）中京都市圏パーソントリップ調査

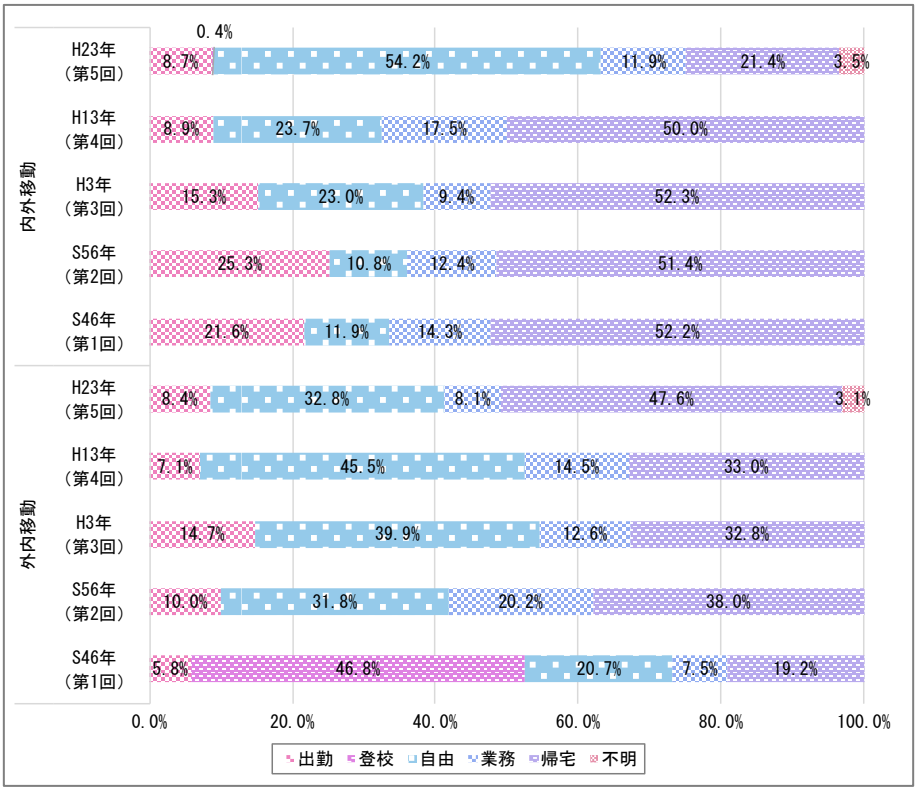


図　本町・飛島村・弥富市の内外・外内移動の外出目的の推移（65 歳以上）

資料：第5回（平成 23 年）中京都市圏パーソントリップ調査

5 その他交通の特性

5-1 タクシー

(1) 営業圏域

本町は名古屋市を含む 12 市4町1村の名古屋交通圏に属しています。名古屋交通圏全体の事業所数は 96 社で、保有している車両は 5,939 台です。そのうち、町内に事業所を有しているのは2社で、計 54 台の車両を有しています。

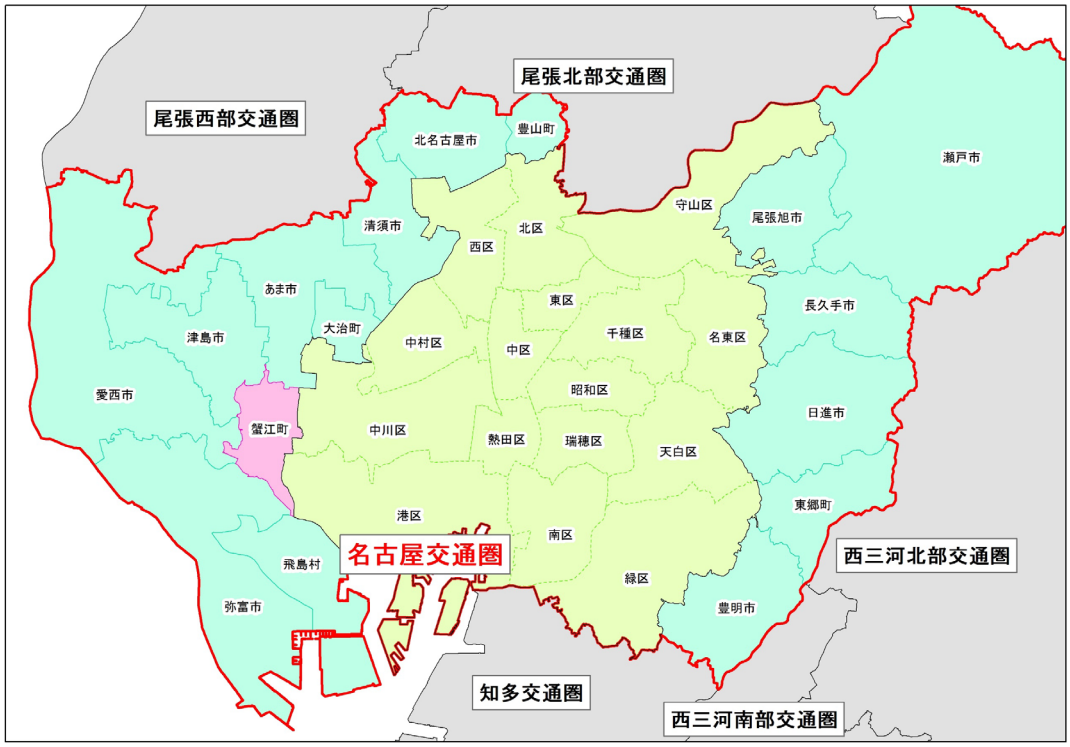


図 名古屋交通圏の該当市町村

表 名古屋交通圏の事業所数及び保有台数

	事業所数	車両		事業所数	車両
名古屋市	70 社	5,279 台	弥富市	1 社	28 台
津島市	2 社	50 台	あま市	3 社	40 台
瀬戸市	4 社	114 台	長久手市	2 社	40 台
尾張旭市	1 社	6 台	東郷町	2 社	46 台
豊明市	2 社	73 台	豊山町	-	-
日進市	1 社	57 台	大治町	2 社	75 台
清須市	2 社	41 台	蟹江町	2 社	54 台
愛西市	1 社	7 台	飛島村	-	-
北名古屋市	1 社	29 台	計	96 社	5,939 台

資料:名古屋タクシー協会

（2）利用状況

本町のタクシーの利用状況の傾向として、朝ピークから日中にかけての利用が多く、朝ピーク（7:00～8:59）は13台/時、日中（9:00～16:59）は18台/時となっており、夕ピーク夜以降は利用台数が少なくなっていますが、最も少ない夜（20:00～6:59）でも5台/時となっています。

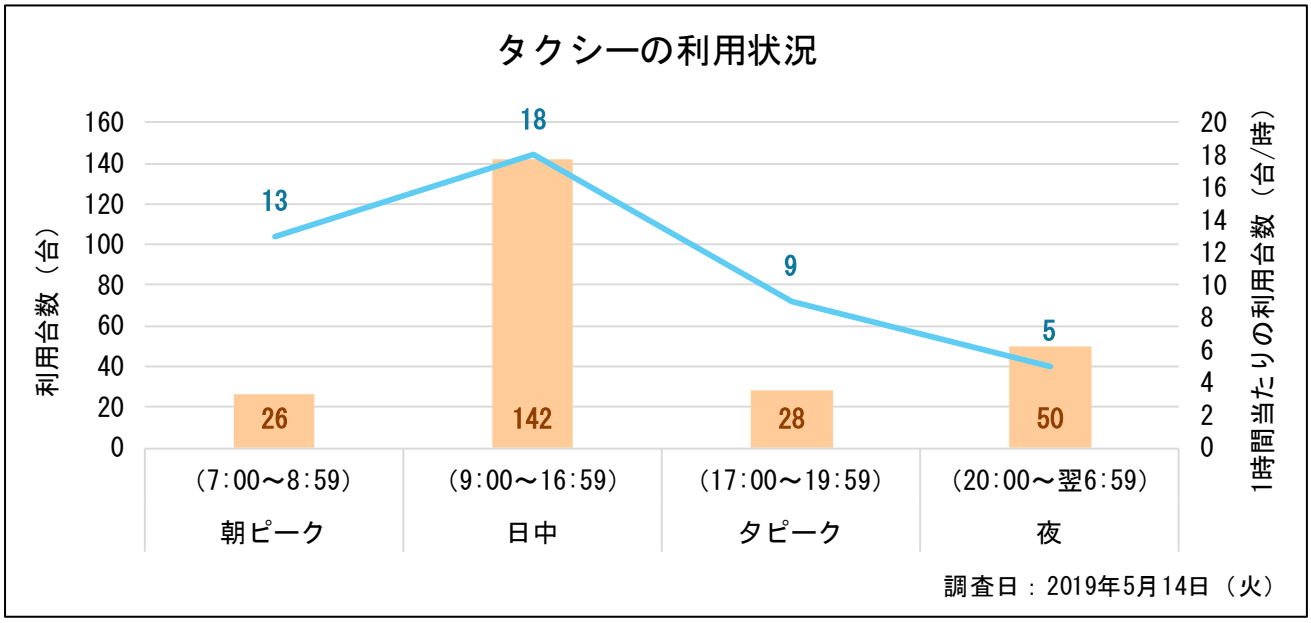


図　1日当たりのタクシーの利用状況

資料：名古屋タクシー協会

（3）出発地と目的地

町内で最もタクシー利用の多い地域は、近鉄蟹江駅を含む本町十一丁目です。特に、町内移動・町外移動ともに出発地が多いことから、近鉄蟹江駅のタクシー乗り場を利用して他地域に移動する交通が多いと思われます。また、そのほかには、大字須成、桜一丁目、富吉四丁目、大字蟹江新田、学戸二丁目、城四丁目で1日の利用が 10 トリップ/日を超えています。また、町外でタクシー利用の多い地域は、弥富市、飛島村、名古屋市中川区、愛西市、名古屋市港区など本町周辺の市区町村が多くなっています。

また、町内の公共交通空白地のうち、人口の多い「旭」「緑」「平安」辺りではタクシーによる移動があり、バスや電車の代替交通手段として利用されていると思われます。

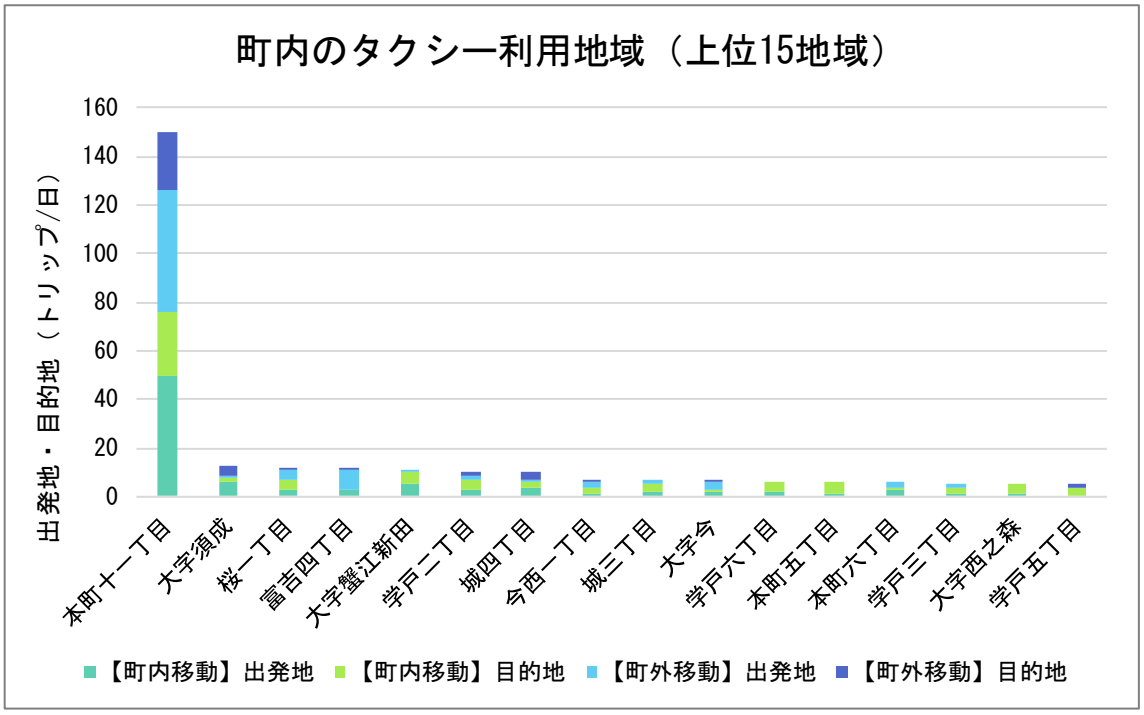


図　タクシー利用地域(町内)

資料:名古屋タクシー協会

表　タクシー利用地域の内訳(町内)

	町内移動		町外移動		
	出発地	目的地	出発地	目的地	合計
本町十一丁目	50	26	50	24	150
大字須成	6	2	1	4	13
桜一丁目	3	4	4	1	12
富吉四丁目	3	0	8	1	12
大字蟹江新田	5	5	1	0	11
学戸二丁目	3	4	2	1	10
城四丁目	4	2	1	3	10
今西一丁目	1	3	2	1	7
城三丁目	2	3	2	0	7
大字今	2	1	3	1	7
学戸六丁目	2	4	0	0	6
本町五丁目	1	5	0	0	6
本町六丁目	3	1	2	0	6
学戸三丁目	1	3	1	0	5
大字西之森	1	4	0	0	5
学戸五丁目	0	4	0	1	5

資料:名古屋タクシー協会

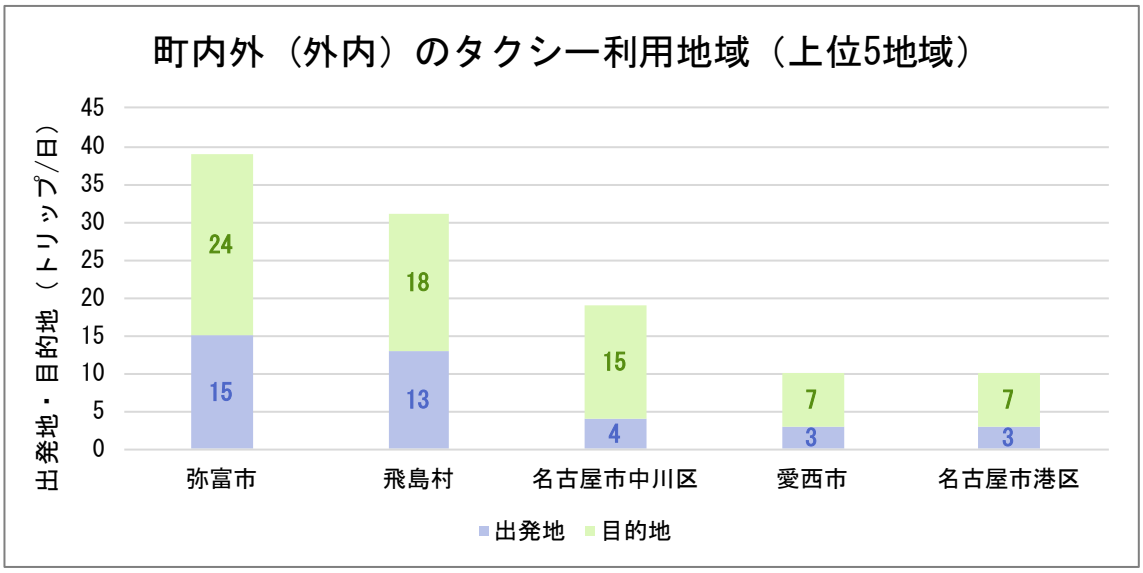


図　タクシー利用地域(町外)

資料:名古屋タクシー協会

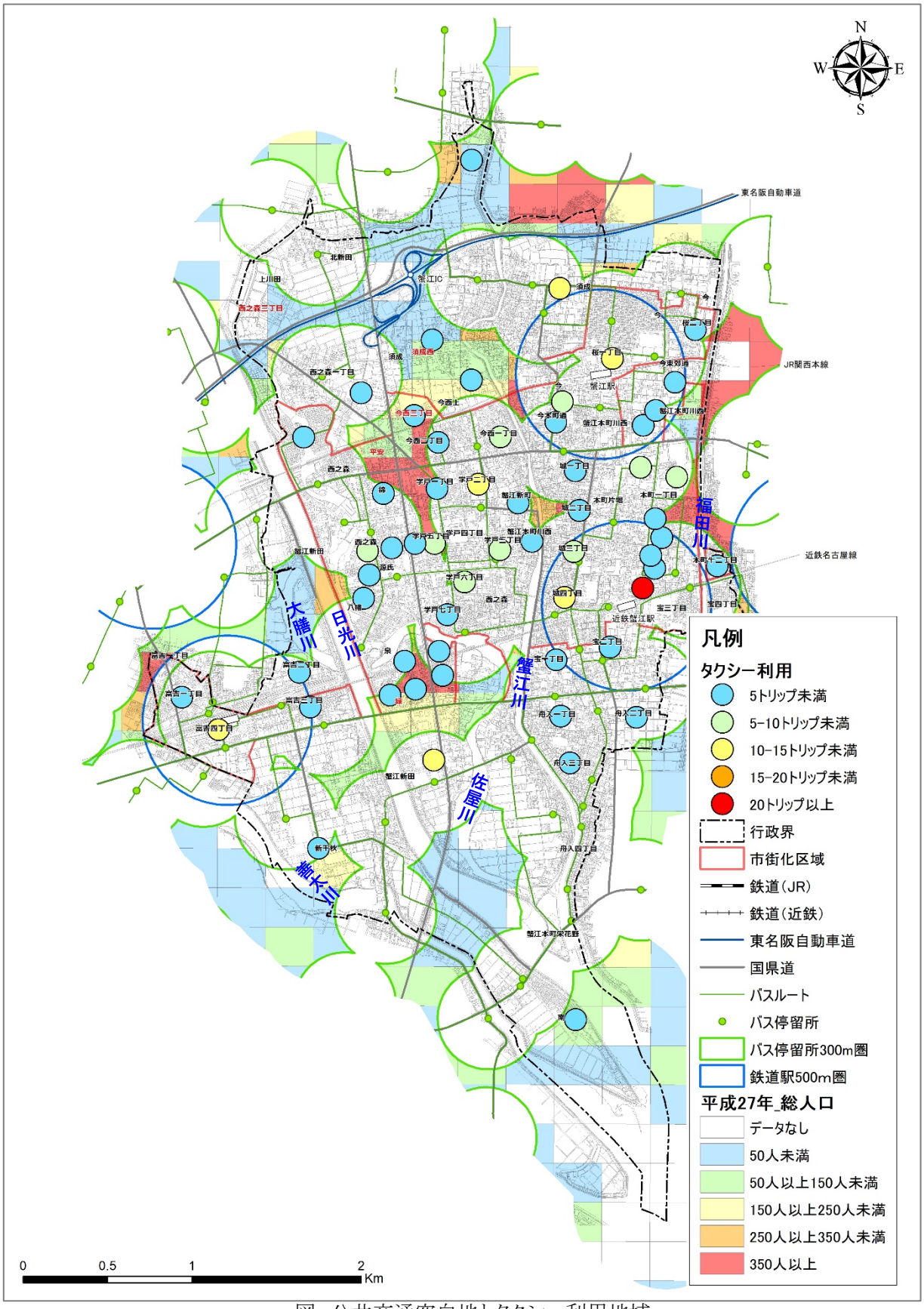


図　公共交通空白地とタクシー利用地域

資料:名古屋タクシー協会

5-2　自転車駐車場

本町の駅周辺の自転車駐車場(公営・管理委託)は近鉄蟹江駅の 100m圏内に2箇所、近鉄富吉駅の 100m圏内に2箇所、JR 蟹江駅の 100m圏内に3箇所あります。

各駐車場の利用状況は、JR 蟹江駅周辺の自転車駐車場のうち、JR 蟹江駅前自転車駐車場・JR 蟹江駅北自転車駐車場で利用者が増加傾向にあり、JR 蟹江駅西自転車駐車場は横ばいで推移しています。また、JR 蟹江駅前自転車駐車場は稼働率が約 90%と利用率が高くなっています。そのほか、近鉄蟹江駅周辺の自転車駐車場(近鉄蟹江駅前自転車駐車場・近鉄蟹江駅北自転車駐車場)、近鉄富吉駅周辺の自転車駐車場(近鉄富吉駅北自転車駐車場・近鉄富吉駅南自転車駐車場)は利用者が減少傾向もしくはほぼ横ばいにあり、稼働率が約40～50%に留まっています。

表　駅周辺の自転車駐車場(公営・管理委託)の概要

名称	種類	最寄り駅	駅距離	管理者	管理人	料金	敷地面積(㎡)	構造
近鉄蟹江駅前自転車駐車場	自転車専用駐車場	近鉄蟹江駅	100m圏内	(公財)自転車駐車場整備センター	常駐	有料	1,375	屋根付き平面
近鉄蟹江駅北自転車駐車場	併用駐車場	近鉄蟹江駅	100m圏内	(公財)自転車駐車場整備センター	無人	有料	362	屋根付き平面
近鉄富吉駅北自転車駐車場	併用駐車場	近鉄富吉駅	100m圏内	蟹江町	無人	無料	450	屋根付き平面
近鉄富吉駅南自転車駐車場	併用駐車場	近鉄富吉駅	100m圏内	蟹江町	無人	無料	332	屋根付き平面
JR 蟹江駅前自転車駐車場	併用駐車場	JR 蟹江駅	100m圏内	蟹江町	無人	無料	742	立体自走式
JR 蟹江駅北自転車駐車場	併用駐車場	JR 蟹江駅	100m圏内	蟹江町	無人	無料	993	屋根なし平面
JR 蟹江駅西自転車駐車場	併用駐車場	JR 蟹江駅	100m圏内	蟹江町	無人	無料	555	屋根なし平面

資料:蟹江町

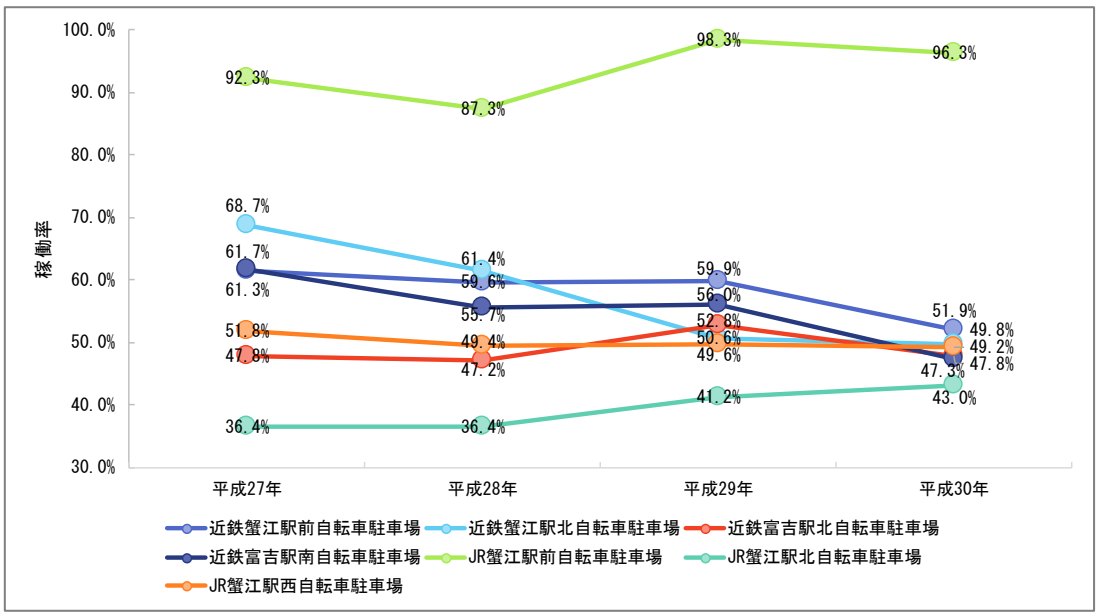


図　駅周辺の自転車駐車場(公営・管理委託)の利用状況

資料:蟹江町

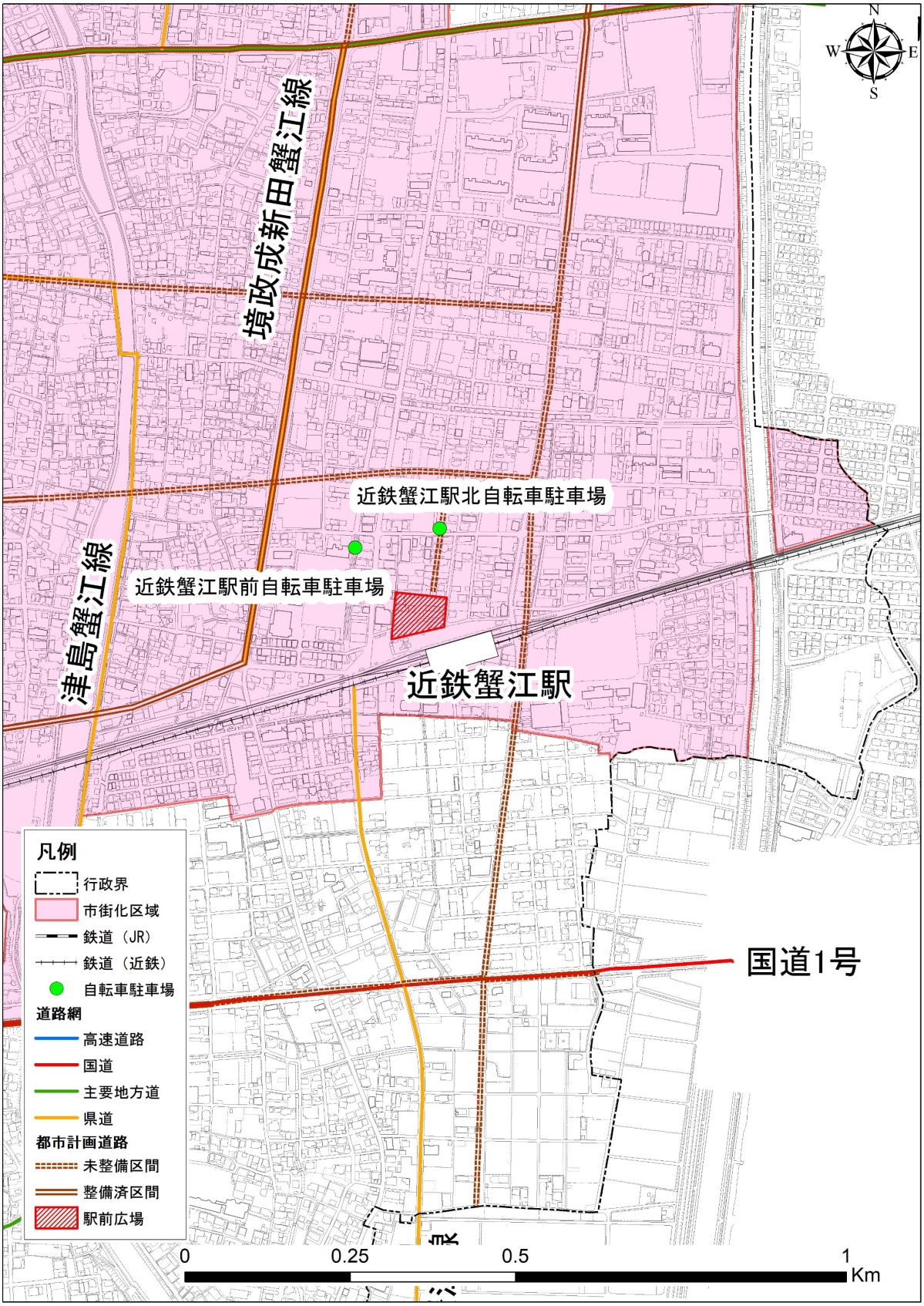


図　近鉄蟹江駅周辺の自転車駐車場

資料：蟹江町

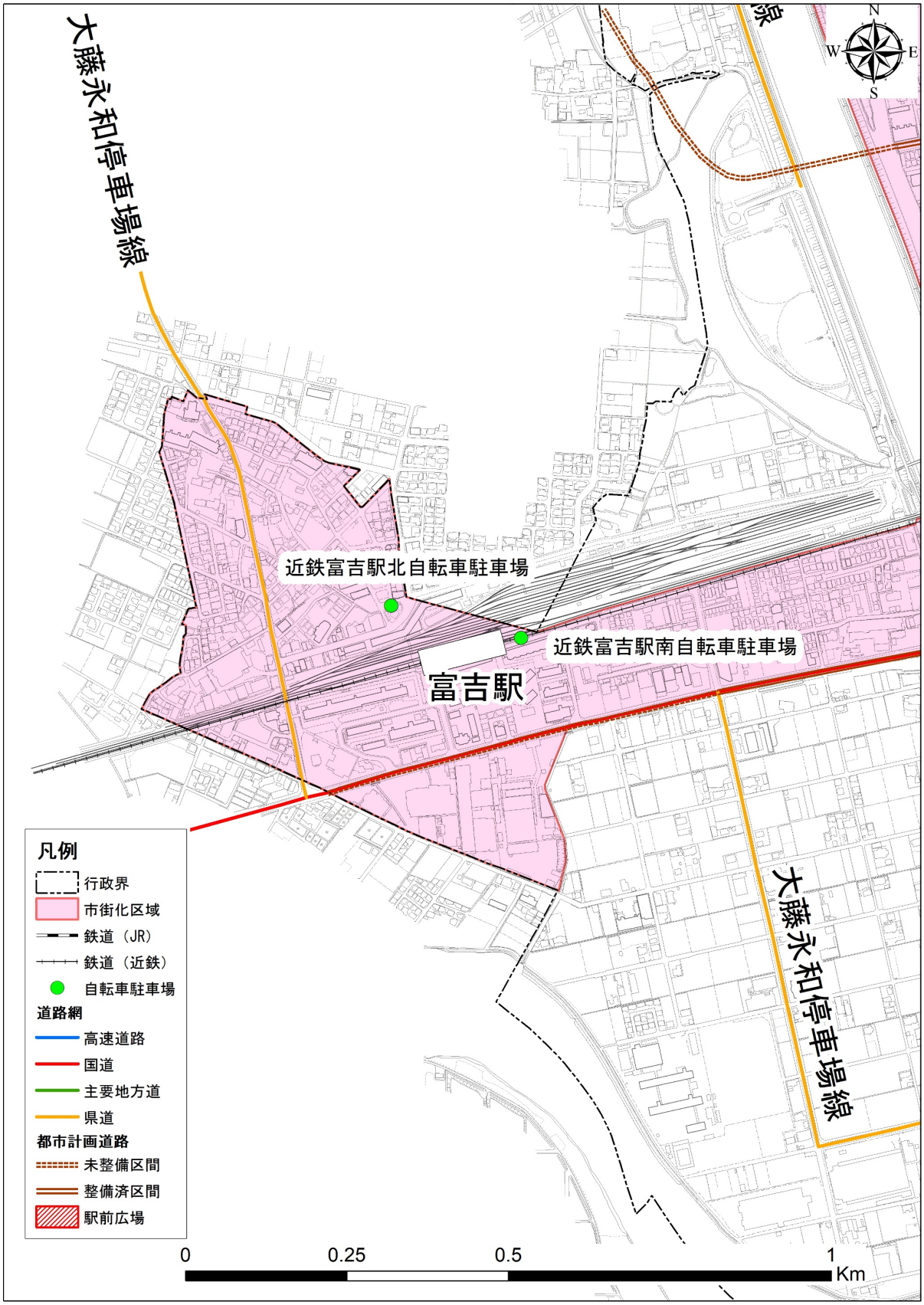


図　近鉄富吉駅周辺の自転車駐車場

資料：蟹江町

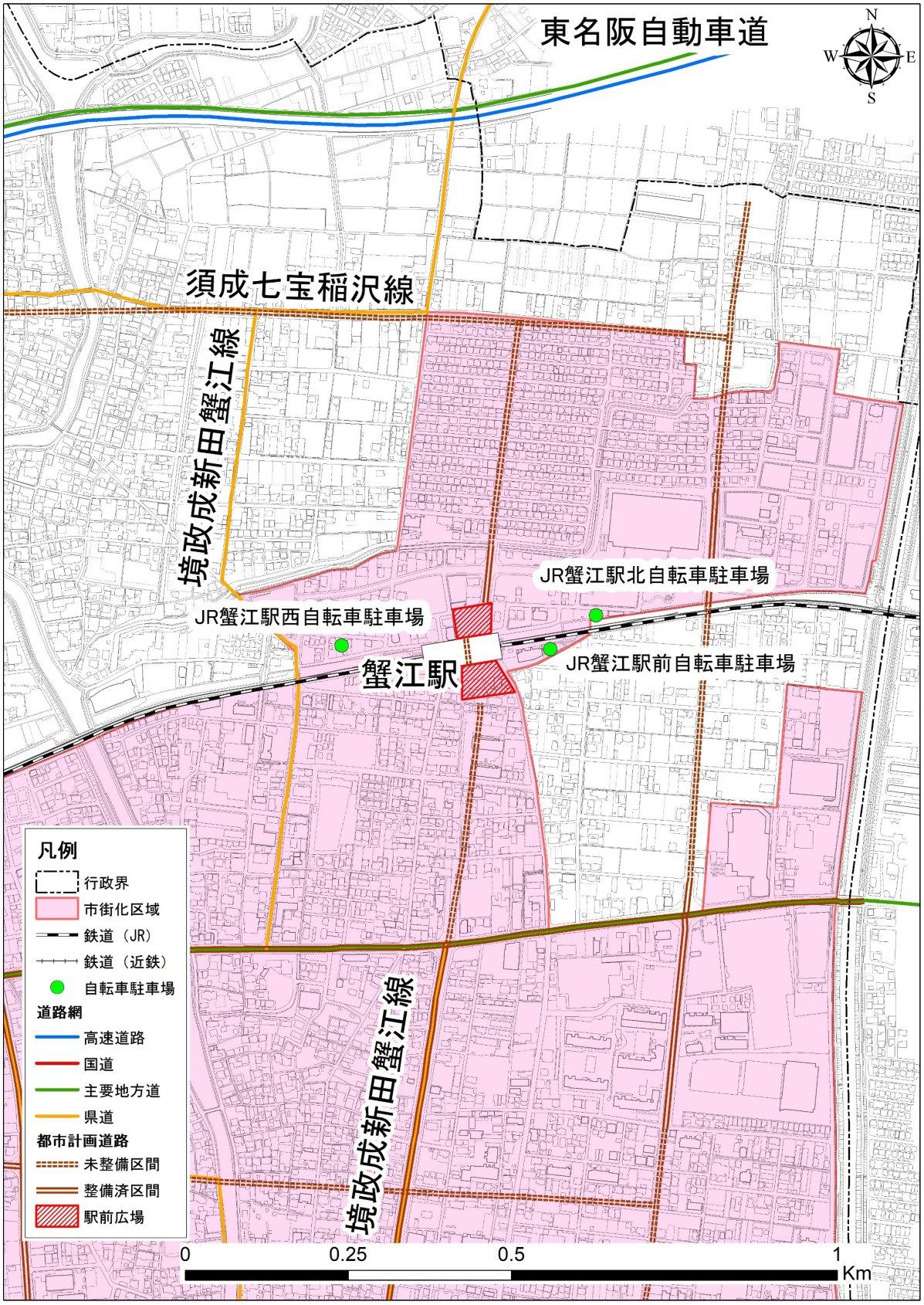


図 JR 蟹江駅周辺の自転車駐車場

資料：蟹江町

5-3　駅舎

町内各駅のバリアフリー対応状況は、以下のとおりです。

表　町内各駅のバリアフリー対応状況

	近鉄蟹江駅	近鉄富吉駅	JR 蟹江駅	
			現状	橋上駅舎 （令和 2 年度以降）
鉄道事業者名	近畿日本鉄道㈱	近畿日本鉄道㈱	東海旅客鉄道㈱	東海旅客鉄道㈱
公共交通移動等円滑化基準省令適合の有無※1	○	×※2	×	○
段差※1	○	○	×	○
プラットホームの数	2	2	2	2
段差解消済み	2	2	2	2
車いす使用者の円滑な乗降が可能	2	2	2	2
エレベーター※1	―	○	―	○
傾斜路※1	○	―	○	―
視覚障害者誘導用ブロック※1	○	○	○	○
案内設備※1	○	○	×	○
障害者対応型便所※1	○	○	×	○
障害者対応型改札口※1	○	○	○	○
障害者対応型券売機※1	○	○	○	○
転落防止のための設備※1	○	○	○	○

※1）公共交通移動等円滑化基準省令に適合する場合に「○」、適合しない場合は「×」、基準対象外の場合は「－」
※2）ホーム上の点字ブロックは設置されているが、現行の JIS 規格に適合していない（点字の突起数が現行の JIS 規格と異なる）ため。それ以外の箇所はバリアフリー化対応済み。

※資料：鉄道事業者

5-4 駅前広場

近鉄蟹江駅は現在、西側で暫定的に駅前広場が利用されていますが、都市計画上は未整備であり、現況の駅前広場も面積が狭小かつ送迎車やバス・タクシーの分離もされておらず、混雑した状況となっています。また、送迎車などの乗降スペースがないため、歩行者にとって危険な状況です。

JR 蟹江駅の北側駅前広場は、土地区画整理事業により整備されましたが、常設の改札がないため駅前広場からの駅利用ができず、南側駅前広場では、駅前広場が未整備であり、周辺道路の幅員が狭小であるため、送迎車などで混雑した状況となっており、バスの乗り入れもできていません。また、歩道がなく、歩行者の安全が図られていません。

表 近鉄蟹江駅及ぶ JR 蟹江駅の駅前広場の整備状況(令和元年 12 月時点)

	計画(㎡)	整備済み(㎡)	整備率(%)	備考(都市計画決定)
近鉄蟹江駅	4,400	0	0.0%	当初:昭和 48.4.4 変更:平成 22.12.24
JR 蟹江駅(北口)	2,800	2,800	100.0%	当初:昭和 42.8.11 変更:平成 22.12.24
JR 蟹江駅(南口)	2,700	0	0.0%	当初:昭和 42.8.11 変更:平成 28.3.1



図　近鉄蟹江駅周辺の駅前広場

資料：蟹江町



図　JR 蟹江駅周辺の駅前広場

資料：蟹江町

5-5　交通安全施設

町管理の道路照明灯については、道路上始め、橋梁や駅周辺を中心に約 150 箇所設置されています。また、防犯灯については、町中心部の市街化区域内や蟹江川沿いの既成市街地を中心に約 3,100 箇所設置されています。

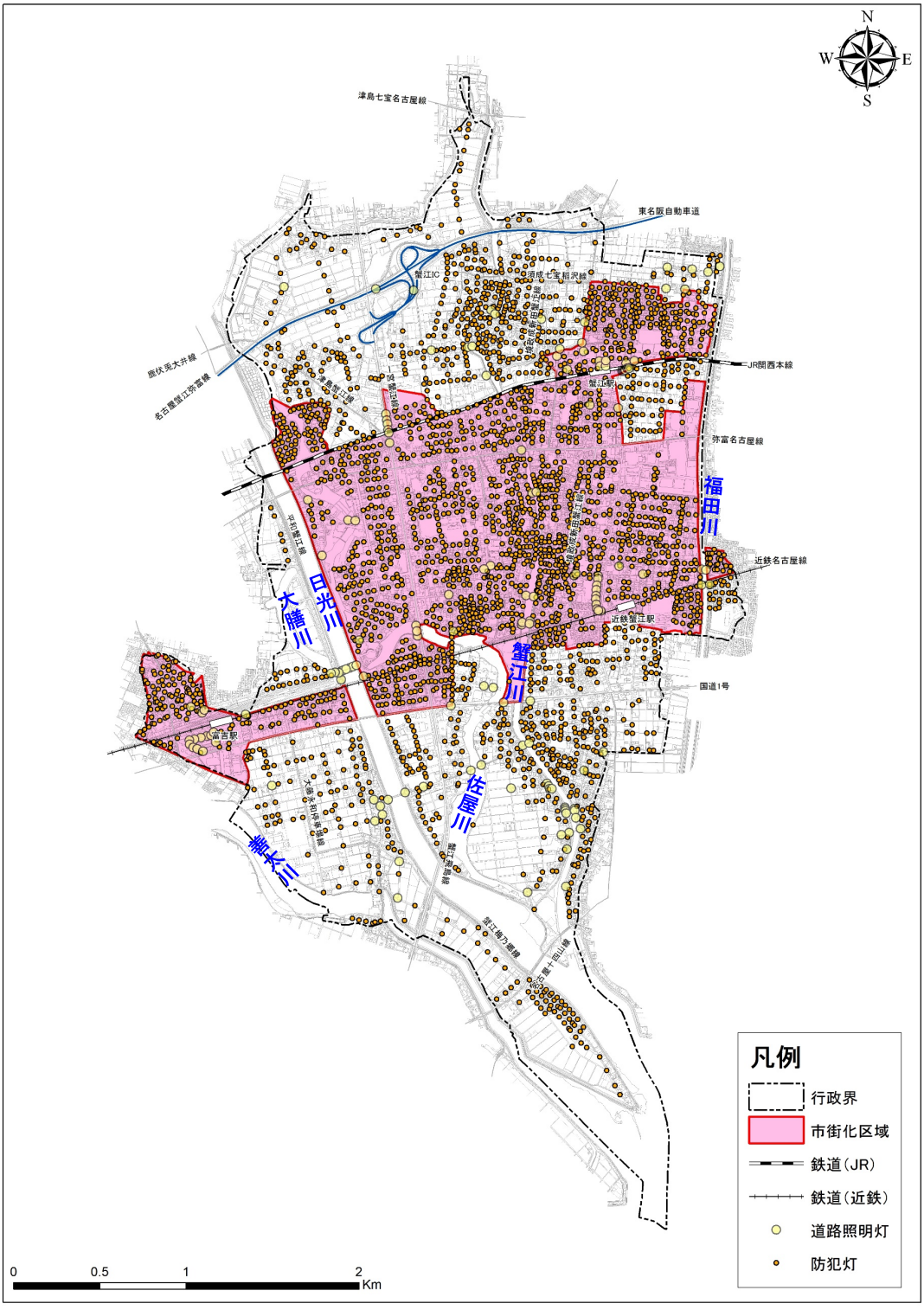


図　道路照明灯・防犯灯の設置状況

資料：蟹江町

5-6 交通事故

本町の交通事故発生件数と死傷者数は、長期的には減少傾向にあり、平成 29 年の発生件数は 213 件、死傷者数は 287 人となっています。死亡事故は、おおむね2年に1回発生しており、平成 29 年から平成 30 年にかけて発生した死亡・重傷事故では、高齢者（自転車乗用中・歩行中）が被害者になることが多くなっています。

また、平成 30 年中に発生した人口1万人当たりの自転車乗用中の交通事故死傷者数は、県下平均より高くなっています。

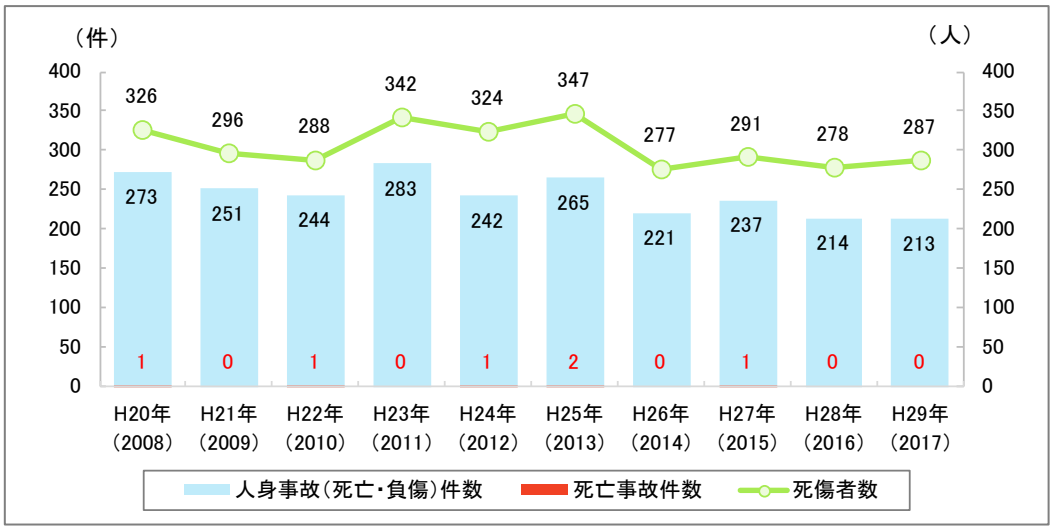


図 死傷事故件数・死亡事故件数・死傷者数の推移

資料：愛知県警察

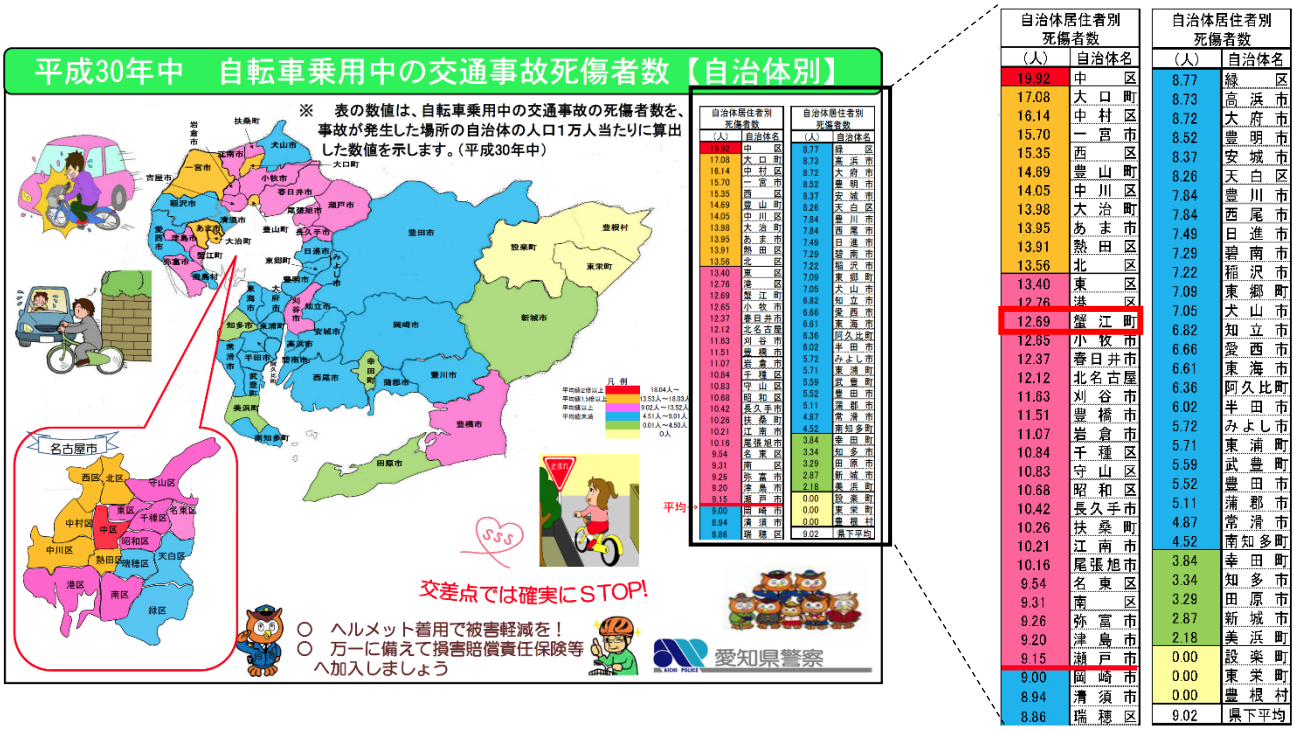


図 人口1万人当たりの自転車乗用中の交通事故死傷者数（平成 30 年末）

資料：愛知県警察

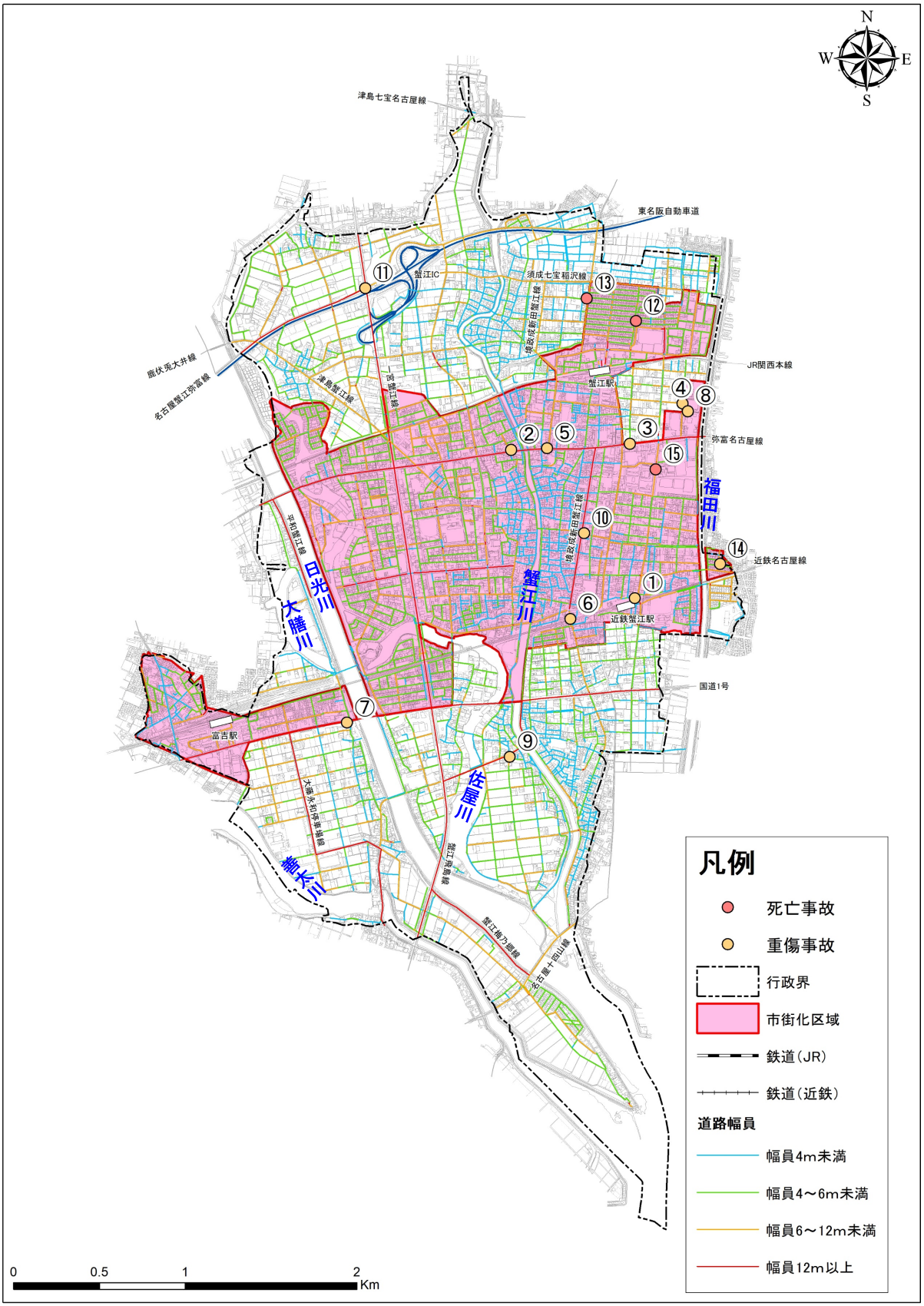


図　本町の死亡事故・重傷事故(平成 29,30 年)の発生位置図

資料:愛知県警察

表 死亡事故・重傷事故(平成 29,30 年)の詳細

図中	年	年月日	平日／土日祝	時間	種別	被害者が高齢者	類型	路線	場所	当事者①	当事者②	当事者③
①	H29	平成29年1月10日(火)	平日	10時頃	重傷		人対車両	町道	蟹江町本町11丁目地内	普通乗用・男性・50代	歩行者・女性・40代	
②	H29	平成29年1月25日(水)	平日	11時頃	重傷	○	出合頭	県道	蟹江町今西1丁目地内	普通貨物・男性・70代	自転車・男性・70代	
③	H29	平成29年3月3日(金)	平日	16時頃	重傷		その他	その他広場	蟹江町本町5丁目地内	普通乗用・女性・40代	自転車・男性・30代	自転車・女性・20代
④	H29	平成29年7月9日(日)	土日祝	19時頃	重傷		人対車両	町道	蟹江町大字蟹江本町地内	普通乗用・男性・50代	歩行者・女性・50代	
⑤	H29	平成29年9月5日(火)	平日	22時頃	重傷	○	側面衝突	県道	蟹江町大字今地内	自転車・女性・70代	不明	
⑥	H29	平成29年9月22日(金)	平日	7時頃	重傷		その他	町道	蟹江町宝1丁目地内	普通乗用・女性・50代	普通乗用・男性・30代	
⑦	H29	平成29年12月9日(土)	土日祝	13時頃	重傷	○	追突	国道	蟹江町富吉3丁目地内	普通乗用・男性・80代	普通乗用・男性・40代	普通乗用・男性・30代
⑧	H30	平成30年2月3日(土)	土日祝	10時頃	重傷	○	その他	その他広場	蟹江町大字蟹江本町地内	普通乗用・男性・50代	自転車・男性・90代	
⑨	H30	平成30年5月1日(火)	平日	8時頃	重傷	○	人対車両	町道	蟹江町大字蟹江新田地内	普通乗用・女性・50代	歩行者・男性・90代	
⑩	H30	平成30年5月1日(火)	平日	13時頃	重傷		人対車両	県道	蟹江町城2丁目地内	普通乗用・男性・60代	歩行者・女性・60代	
⑪	H30	平成30年5月24日(木)	平日	23時頃	重傷		出合頭	県道	蟹江町大字西之森地内	普通貨物・男性・30代	普通乗用・男性・20代	
⑫	H30	平成30年6月7日(木)	平日	8時頃	死亡	○	出合頭	町道	蟹江町大字須成地内	自転車・女性・60代	自転車・男性・80代(死亡)	
⑬	H30	平成30年7月25日(水)	平日	12時頃	死亡	○	人対車両	その他広場	蟹江町大字須成地内	準中型貨物・男性・40代	歩行者・女性・80代(死亡)	
⑭	H30	平成30年8月9日(木)	平日	11時頃	重傷	○	出合頭	町道	蟹江町本町12丁目地内	準中型貨物・男性・30代	普通乗用・女性・70代	
⑮	H30	平成30年9月13日(木)	平日	17時頃	死亡	○	出合頭	町道	蟹江町本町5丁目地内	軽四乗用・女性・20代	自転車・男性・70代(死亡)	

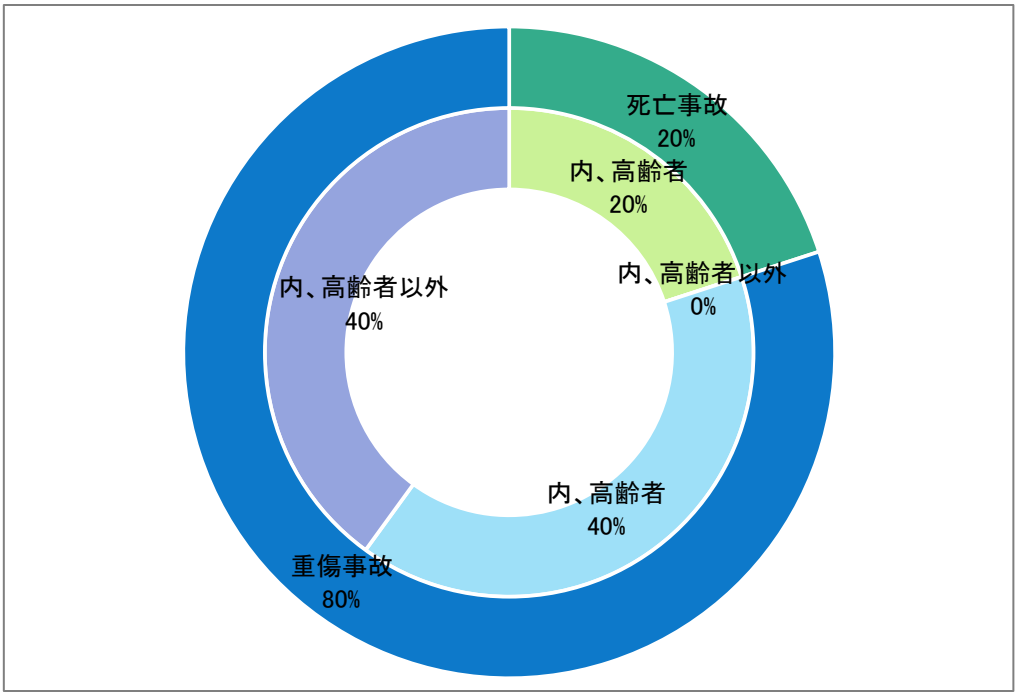


図 高齢者・高齢者以外での事故内訳

参考：蟹江自転車周遊 MAP

本町では自転車利用の促進と自転車事故削減に向け、以下のマップを作成しています。



図　蟹江自転車お散歩マップ

資料：蟹江町

5-7 運転免許自主返納

運転免許の自主返納に伴い取得した運転経歴証明書等を提示することで、店舗で割引などの優遇措置を受けられる制度を導入する交通安全サポーターとして、本町では飲食店、学習教室、整体が登録されています。また、県下の薬局や飲食店などでも各種割引などの特典を受け取ることができます。

また、自治体によっては運転免許証を自主返納したドライバーに対して、コミュニティバスやタクシーの割引などを支援する制度(運転免許自主返納支援制度)があります。

表 本町の交通安全サポーター一覧

所属	区分	企業(店舗)名	運転経歴	ももカード※
蟹江警察	飲食店	モスバーガー富吉店	○	-
商工会	学習教室	(株)イマニ外国語教室	○	○
	飲食	元海	○	○
	整体	ハレルヤ施術院	○	○
	飲食	ホルモン焼肉 笑炎蟹江店	○	○
	飲食	ホルモン焼肉 まる豚	○	○
	飲食	ワキタ商店	○	○
県下	薬局	(株)スギ薬局	○	○
	飲食店	宅配クックワン・ツゥ・スリー	○	-
		ヨシケイ愛知	○	-
		スガキヤ	○	-
		株式会社甲羅グループ	○	○
		マクドナルド	○	-
	クリーニング店	白洋舎	○	○
	販売店	メガネの愛眼	○	○
		(株)スズキ自販中部	○	○
		愛知スズキ販売(株)	○	○
		(株)スズキ自販東海	○	○
	住宅	トヨタすまいるライフ(株)	○	-
		セキスイハイム中部(株)	○	-
		(株)ニッショー	○	○
	冠婚葬祭	葬儀会館ティア	○	-
		平安閣グループ	○	-

※愛知県警察が交通安全に関して模範的な行動をした高齢者に交付している「高齢者交通安全モデルカード」(通称・ももカード)

資料:愛知県警察

表　運転免許自主返納支援制度設置自治体一覧

「運転免許証」自主返納支援制度設置自治体一覧　（平成31年1月現在）暦年整理

（支援内容に変更があるとその都度修正有）

	市町村名	支援内容
1	名古屋市	対象者　：平成30年4月1日以降に運転免許を自主返納した方・平成24年4月1日以前に生まれた方・支援物品申請時に名古屋市内在住の方 支援内容：対象者のいずれにも該当する方にマナカチャージ券(5，000円分)を交付する。
2	一宮市	対象者　：70歳以上、 支援内容　：コミュニティバスの回数券又はICカード（マナカ）（2,000円分）、反射材セット贈呈。
3	春日井市	対象者　：市内在住で75歳未満の方を対象 支援内容　：かすがいシティバス運賃が半額になるカードを発行。
4	豊川市	対象者　：65歳以上対象。 支援内容　：コミュニティバス回数券（2,000円分22枚綴り）又は反射材付傘1本を贈呈。
5	津島市	対象者　：次の条件を全て満たす方　・70歳以上である。市内に住んでいる。運転経歴証明書を保有している。 支援内容　：津島市ふれあいバス無料乗車券（10回分）を交付
6	安城市	対象者　：75歳未満の方 支援内容　：返納日から2年分のあんくるバス無料乗車券の交付
7	西尾市	対象者　：75歳以上 支援内容　：　コミュニティバスの割引乗車証(3年）及び啓発品の提供
8	蒲郡市	対象者　：70歳以上 支援内容　：路線バス回数券2，600円分・コミュニティバス回数券2，400円分・特産品　いずれか一つを交付。
9	犬山市	対象者　：市内在住で65歳以上の方 支援内容　：にコミュニティバス回数券の配布（初回に限り交通安全啓発物品贈呈。）
10	江南市	対象者　：本市の住民基本台帳に記載されている70歳以上の方で、江南警察署において、現在お持ちの有効な運転免許証すべてを自主返納し、 運転経歴証明書の交付を申請する方。 支援内容　：運転経歴証明書交付手数料（1，100円）の全額助成。
11	新城市	対象者　：①新城市の住民基本台帳に記載された70歳以上の方 ②有効期限内の運転免許証を平成28年1月1日以降に返納された方 支援内容　：①　Sバス回数券（6枚綴り3セット） ②　高速バス新城名古屋藤が丘線回数券（4枚綴り1セット） ③　交通安全啓発物品（3，000円相当分）
12	東海市	対象者　：65歳以上の方 支援内容　：循環バスの回数券を配布。（但し、75歳以上の方については、循環バスの回数券かタクシーチケットの選択制）
13	大府市	対象者　：70歳以上 支援内容　：交通安全啓発グッズ配布、コミュニティバス無料乗車バス配布。
14	知多市	対象者　：市内在住の65歳以上の運転免許証を自主返納された方を対象 支援内容　：申請により1年間コミュニティバスが無料で乗車できる「無料あいパス」を発行
15	知立市	対象者　：65歳以上75歳未満 支援内容　：市内ミニバス乗車券の無料発行（2年更新、更新は75歳になる前日まで）
16	尾張旭市	対象者　：70歳以上の市民 支援内容　：市営バス回数券（11枚綴り1冊、交通安全グッズ、あさひ苑優待券（1，000円分）のいずれかを交付
17	高浜市	対象者　：満65歳以上 支援内容　：市内商店振興会加盟店で利用できる金券2千円分贈呈
18	岩倉市	対象者　：満75歳以上 支援内容　：岩倉市デマンド型乗合タクシー無料券10枚と交通安全啓発物品（反射材付き折りたたみ傘）を贈呈。
19	豊明市	対象者　：65歳以上、有効期間内の全ての運転免許証を自主返納された市民を対象 支援内容　：市内を巡回するひまわりバスの定期券（1か月）との引換券を12枚贈呈
20	日進市	対象者　：本市の住民基本台帳に記載されている70歳以上の方で、有効期限内の全ての運転免許を自主返納された方 支援内容　：市内巡回バス「くるりんばす」無料バスカード（3か月間有効）の交付
21	田原市	対象者1　：本市の住民基本台帳に記載されている70歳以上の方で、平成29年4月1日以降に自主返納した方 支援内容　：1、コミュニティバス無料乗車券等の交付（1年分） 2、　豊鉄バス(株)の元気バス購入券の交付（1年分） 3　運転経歴証明書の発行を受けた方に対し、田原市内で使える共通ポイントカード「たまぽカード」の ポイント引換券の交付（1，000ポイント）
22	清須市	対象者　：清須市住民基本台帳に記録されていて、満65歳以上の運転免許証を自主返納した者 支援内容：清須市コミュニティバスの無料乗車券の交付（有効期限1年）
23	北名古屋市	対象者　：65歳以上 支援内容　：きたバス回数券12枚綴り×2冊、反射材等の交通安全啓発グッズ等）
24	あま市	支援内容　：市内巡回バス利用料金無料
25	長久手市	対象者：支援内容　：1.　満65歳以上で申請年度内に運転免許証を自主返納した人に対して、5,000円分のマナカチャージ券を交付。 2.　満65歳以上で申請年度内に運転免許証を自主返納した人に対して、長久手温泉ござらっせの入選優待券を5枚交付。 3.　満65歳以上の人に対して無料でN－バス（コミュニティバス）に乗車することができる「赤色のあったかぁど」交付。 （※自主返納をしていなくても満65歳以上であれば、申請すると交付される。）
26	東郷町	対象者　：申請のあった満65歳以上の高齢者 支援内容　：交通安全啓発品の配布
27	豊山町	対象者　：自主返納時及び支援事業への申請時に豊山町在住の満65歳以上の者 支援内容　：コミュニティバス回数券（5，500円相当）か町発行のタクシー利用券（基本料金補助券×10枚）のどちらか一つ
28	東浦町	対象者　：町に住民登録をしている65歳以上の方 支援内容　：　1　次の東浦町運行バス「う・ら・ら」の定期券のうち1つ （1）　定期券3ヶ月分 （2）回数券6，000円分 2　次の公共交通利用券等のうち1つ （1）　東浦町が発行する3，000円分の共通タクシー券 （2）　TOICA(JR東海）3，000円分（交通系ICカードの交付） （3）　manaka(名古屋鉄道）3，000円分（交通系ICカードの交付） （4）　その他（交通系ICカードへの入金3，000円分）
29	南知多町	対象者　：平成30年4月以降に運転免許証を自主返納した満65歳以上の町民（住民票の記載のある方） 支援内容　：「海っ子バス」及び知多バス（師崎線）の1日乗車券12枚（6，000円分）
30	美浜町	対象者　：70歳以上の運転免許証を持っていない方（自主返納含む）対象 支援内容　：タクシー初乗りおよび迎車料金を助成　（12回分/年）
31	武豊町	対象者　：町内在住の65歳以上の運転免許証自主返納された方 支援内容　：町コミュニティバスの無料乗車券（自主返納から2年間）、交通安全グッズ（反射材など）の配布。

資料：愛知県警察

5-8 緊急輸送道路

本町は全域が海抜ゼロメートル地帯であり、河川沿いの地域を中心に地震発生後 15 分で水深 30cm 以上になる想定がされています。また、災害直後から発生する緊急輸送（救助、救急、物資などの輸送）を円滑かつ確実に実施するために必要な緊急輸送道路の指定状況をみると、東名阪自動車道、国道1号、主要地方道の一宮蟹江線・蟹江飛島線（西尾張中央道）が広域の緊急輸送を担う第1次緊急輸送道路に、主要地方道の名古屋蟹江弥富線の一部、弥富名古屋線の一部、名古屋十四山線が地域内の緊急輸送を担う第2次緊急輸送道路に県により指定されています。また、それら県指定の緊急輸送道路と主要な避難所等をつなぐように、町指定の緊急輸送道路が指定されています。緊急輸送道路から避難所を繋ぐ一部の道路では幅員4m未満の狭あい道路が見受けられます。

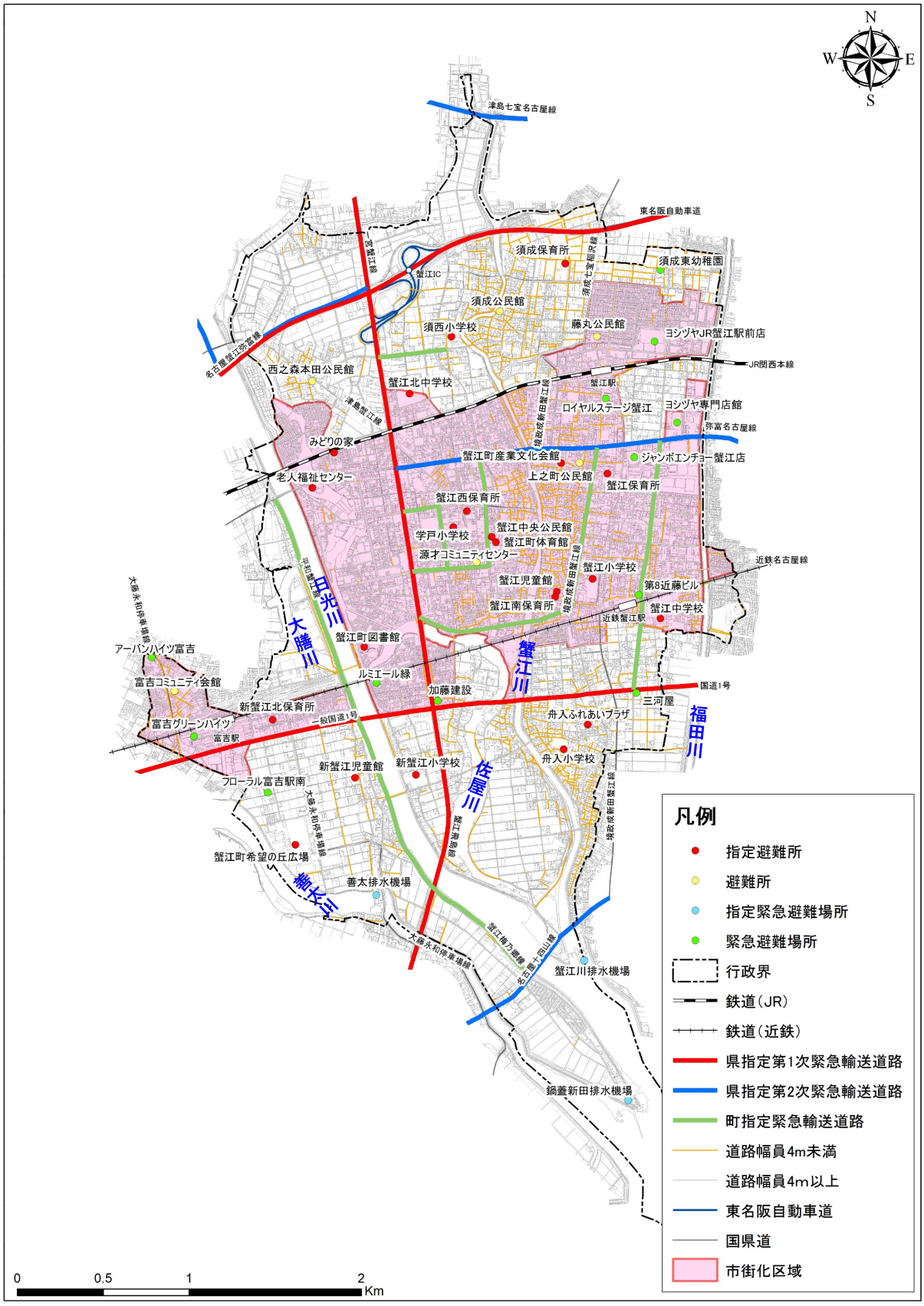


図　町内の緊急輸送道路網図

資料：蟹江町地域防災計画

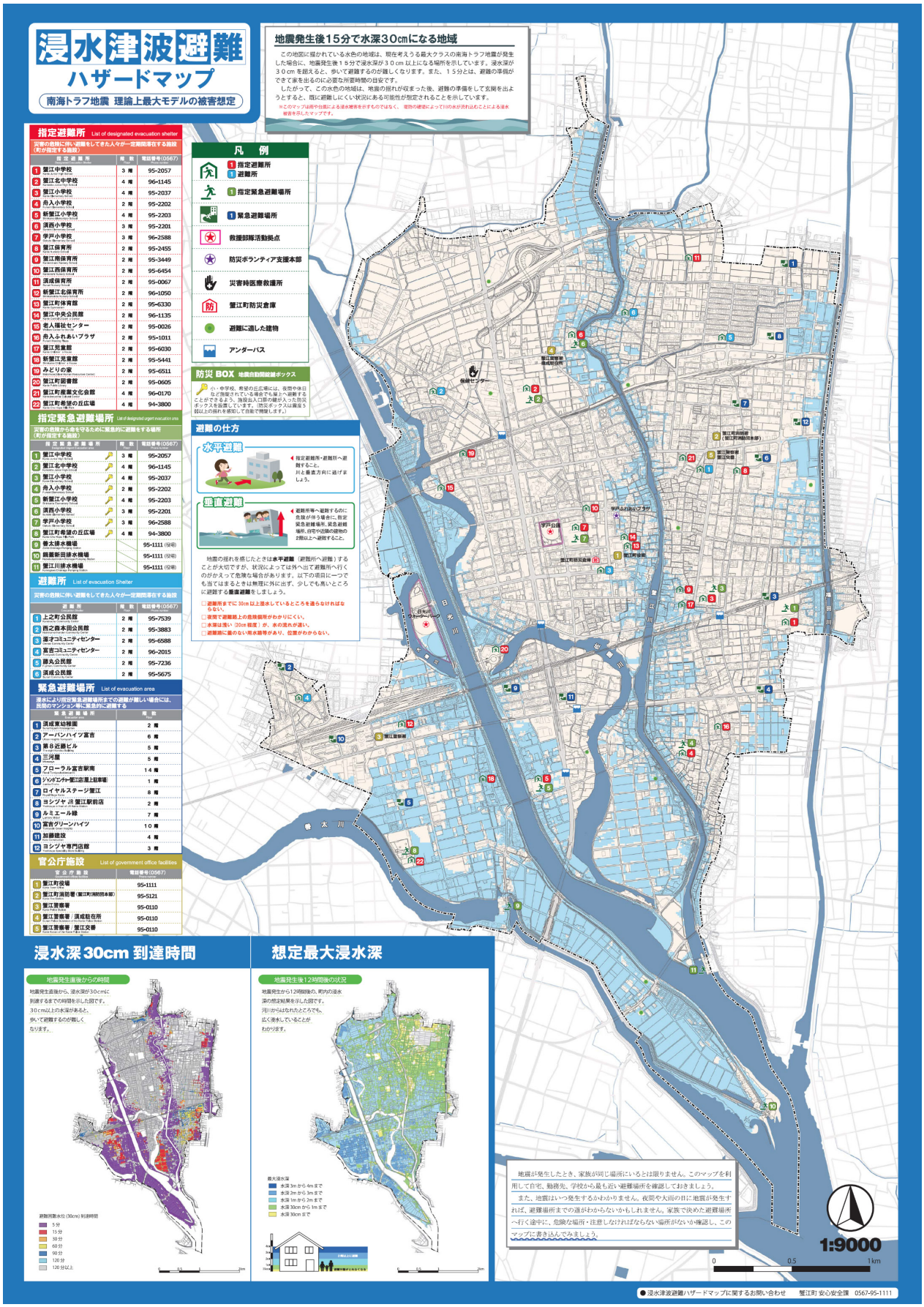


図　浸水津波避難ハザードマップ

資料:蟹江町



図　防災マップ

資料：蟹江町

5-9 CO_2排出量の推移

本町のCO_2排出量の推移は平成23年以降、微減傾向にあります。また、本町はCO_2排出量のうち、民生部門の占める割合が最も高く、半数以上となっています。各部門別のうち、産業部門では製造業が最も多く、民生部門では業務と家庭の占める割合が半数程度で、運輸部門では旅客・貨物自動車が大半を占めています。

また、人口1万人当たりの CO_2 排出量の周辺市との比較では、本町は愛西市やあま市よりも高く、弥富市や名古屋市より低くなっています。

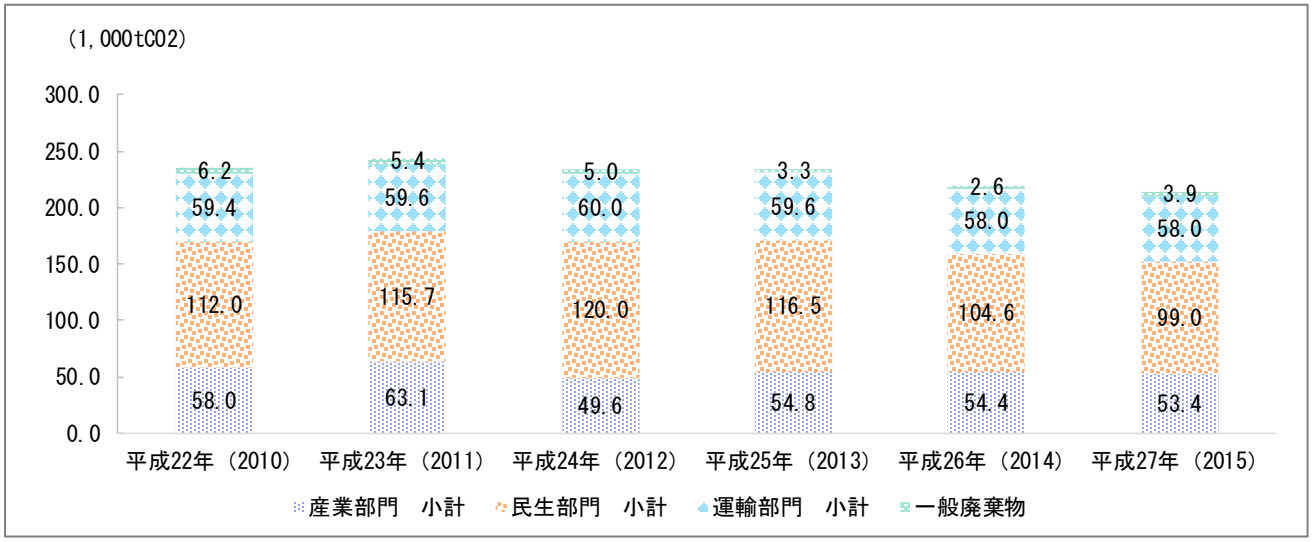


図 本町の部門別CO_2排出量の推移

資料:環境省

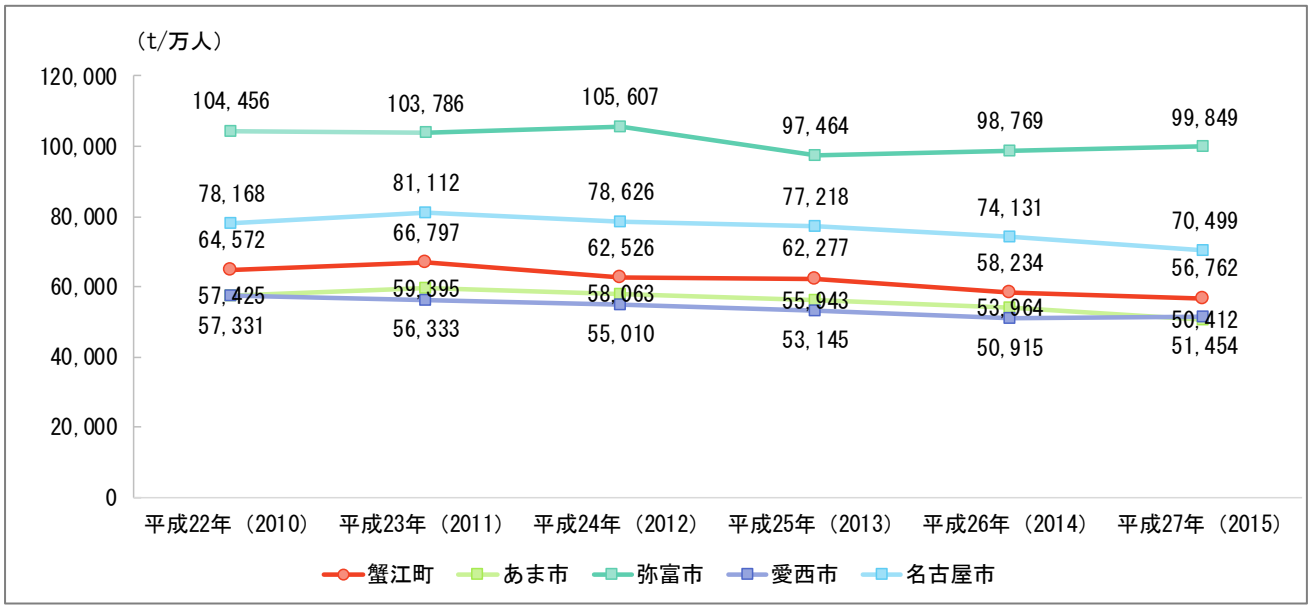


図 人口1万人当たりのCO_2排出量の推移

資料:環境省(CO_2排出量)、住民基本台帳(人口)

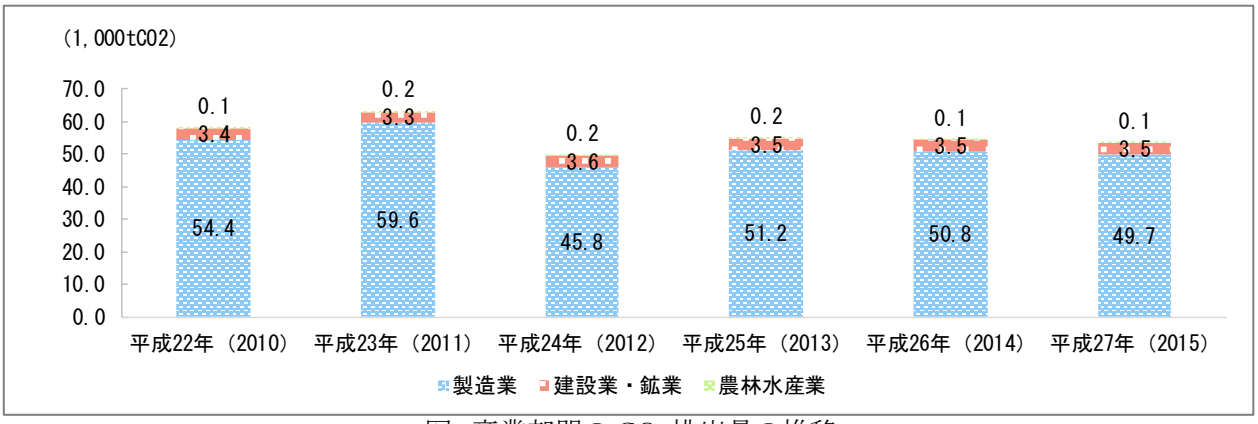


図　産業部門の CO_2 排出量の推移

資料:環境省

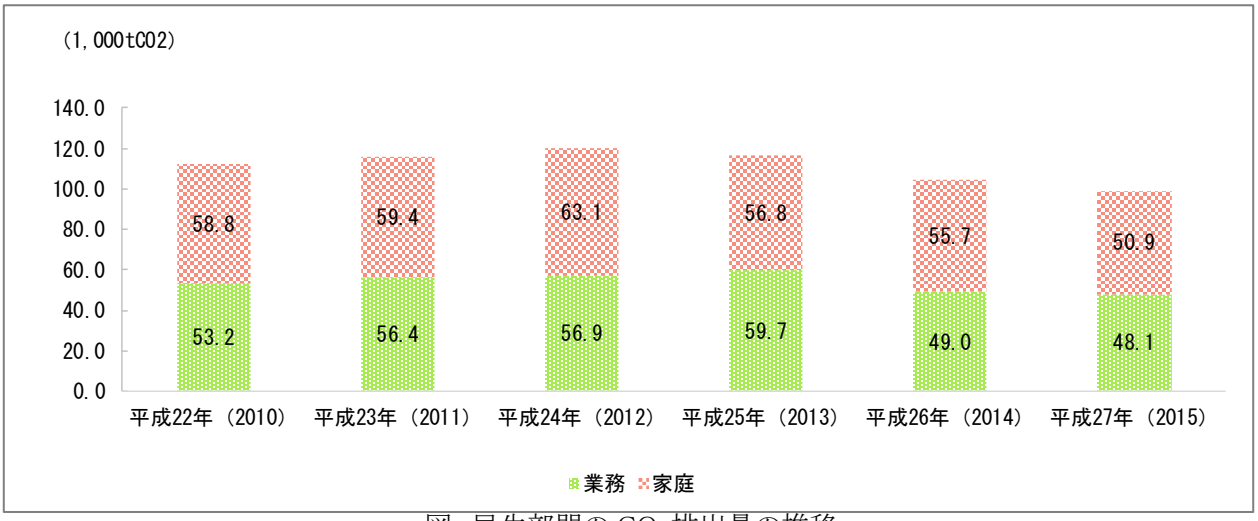


図　民生部門の CO_2 排出量の推移

資料:環境省

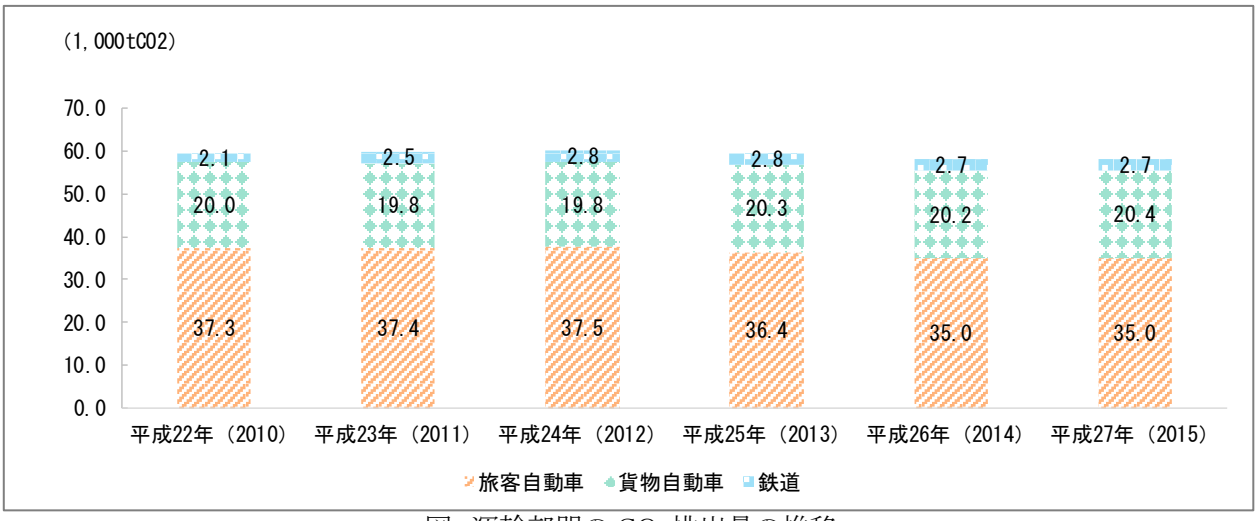


図　運輸部門の CO_2 排出量の推移

資料:環境省

6 既存アンケート整理

6-1 バス利用者アンケート

(1) お散歩バス

利用バス停は、福祉センター(温泉施設)の利用者が多く、そのほかには近鉄蟹江駅や近鉄富吉駅の利用が多く、利用頻度は温泉施設の利用者は毎日利用し、その他の利用者は月に1，2回です。高齢者の女性が多くなっています。

アンケート時の意見では、「コースの逆回りがないため不便」「バスの本数や停留所を増やして欲しい」「停留所に屋根やベンチなどが欲しい」「病院・眼科・美容院などの前にも停留所が欲しい」「バスが時間通りに来ない」「福祉センターでの待ち時間が長い」という意見があり、運賃については「運賃が無料なので利用しやすい」という意見がある一方、「100 円でも 200 円でも取るべき」という意見もありました。

また、バスドライバーに実施したヒアリング調査では、グリーンコースで午後4時にかけて、近鉄富吉駅西の踏切及び近鉄蟹江駅西の踏切の遮断時間が長い、また、町道から北上し接続する国道1号の交差点に右折して入る際の待ち時間が長いという回答がありました。

表 お散歩バスアンケート結果(平成 26 年8月・平成 29 年8月)

概要
・平成 26 年8月と平成 29 年8月に各1日実施
利用頻度
・温泉(福祉センター)に行く人は毎日利用 ・そのほかは月に1，2回で、高齢者の女性が大半
お散歩バスの良かった点
・運賃が無料
ほかに停留所としてあるとよい場所
・病院、眼科、美容院などの前にも停留所を設置して欲しい
その他
・コースの逆回りがないため一周回る必要がある ・福祉センターでの待ち時間が長い ・100 円でも 200 円でも取るべき ・買い物に行くために夕方の便も運行して欲しい ・江向橋西のバス停が止めにくい ・停留所に屋根やベンチなど休憩スペースを設置して欲しい ・バスの本数と停留所を増やして欲しい ・窓にカーテンが欲しい ・バスが時間通りに来ない ・以前はなかった車内アナウンスができたのがよかった

資料:蟹江町

表　お散歩バス利用者の乗降バス停

平成26年8月13日					
オレンジコース（2便目）			グリーンコース（4便目）		
乗車	降車	乗降車人数	乗車	降車	乗降車人数
福祉センター	ピアゴ蟹江店前	2	近鉄富吉駅北口	福祉センター	1
	蟹江町役場	1	富吉三丁目近鉄線南		1
	新記念橋東	1	南蟹江団地西		1
	近鉄蟹江駅	1	JAあいち海部蟹江支店前		1
	蟹江郵便局前	1	近鉄蟹江駅		1
	藤丸中央通	1	福祉センター	近鉄富吉駅北口	5
図書館	JR蟹江駅南	1		富吉三丁目近鉄線南	3
まちなか交流センター	近鉄蟹江駅	1		近鉄富吉駅南口	2
近鉄蟹江駅	はつらつ公園前	1		出町入口	1
歴史民俗資料館北	福祉センター	1		舟入南部	1
はつらつ公園前	図書館	1		蟹江町役場	1
中瀬橋西	近鉄蟹江駅	1	近鉄蟹江駅	出町入口	1
計		13	計		19

平成29年8月3日					
オレンジコース（2便目）			グリーンコース（4便目）		
乗車	降車	乗降車人数	乗車	降車	乗降車人数
福祉センター	ピアゴ蟹江店前	1	福祉センター	近鉄富吉駅北口	1
	歴史民俗資料館北	1	近鉄蟹江駅	ピアゴ蟹江店前	1
	はつらつ公園前	1		足湯かにえの湯	1
	近鉄蟹江駅	1		福祉センター	1
ピアゴ蟹江店前	近鉄蟹江駅	1		図書館	1
蟹江郵便局前	福祉センター	1	図書館	近鉄富吉駅北口	1
藤丸中央通		1	蟹江町役場	福祉センター	3
蟹江町役場	ヨシヅヤ	1		足湯かにえの湯	1
	福祉センター	1	舟入郵便局前	福祉センター	1
計		9	月見橋西		1
			近鉄富吉駅北口		2
			近鉄富吉駅南口		1
			富吉		1
			計		16

資料：蟹江町

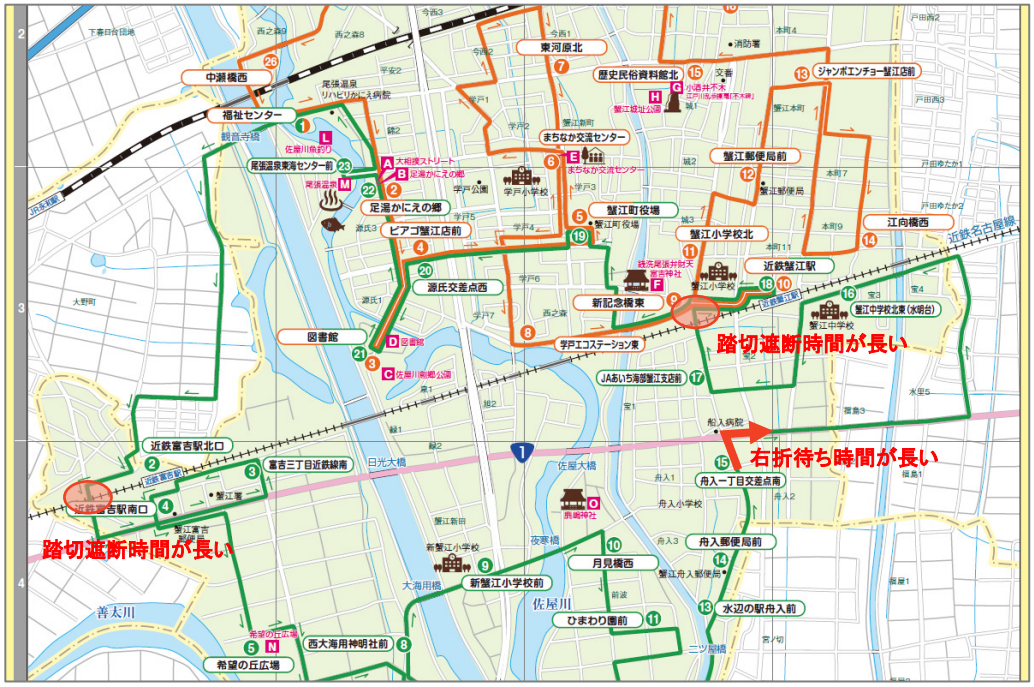


図　お散歩バスの渋滞箇所

資料：蟹江町

（2）飛島公共交通バス

① 調査概要

飛島公共交通バス（蟹江線）の利用者の意向を確認するため、飛島地域公共交通活性化再生法定協議会では、利用者アンケート調査を実施しました。

調査対象は飛島公共交通バス（蟹江線）の利用者で、平成 29 年 10 月 13 日（金）～14 日（土）の2日間で調査を実施しています。バスに乗車した利用者に車内で直接配布し、郵送回収をしました。

配布数・回収数は下記のとおりで、公民館分館行き、近鉄蟹江駅行きの両便で回収率は 50%を超えています。

表 アンケートの回収結果

	配布数	回収数	回収率
公民館分館行き	128 件	65 件	50.8%
近鉄蟹江駅行き	115 件	63 件	54.8%
小計	243 件	128 件	52.7%

② 結果公表

【公民館分館行き】

・公民館分館行きは、名古屋市・弥富市・蟹江町等、村外からの利用者が多く、通勤等の利用が多くなっています。

【近鉄蟹江駅行き】

・近鉄蟹江駅行きは、飛島村内居住者が約半数となっており、学生の通学、会社員の通勤、買い物等の利用が多くなっています。

資料：飛島村地域公共交通活性化再生法定協議会資料

6-2　住民意識調査

平成 30 年 11 月に実施した町民アンケートで、本町の暮らしについて満足度・重要度を調査しました。

アンケートの結果、満足度が低く、重要度が高い項目のうち、特に優先度が高い項目には、防災対策、排水対策、地域医療体制が該当します。次いで、交通安全施設、生活道路等の整備、下水道整備、高齢者が生活しやすい環境などが該当します。

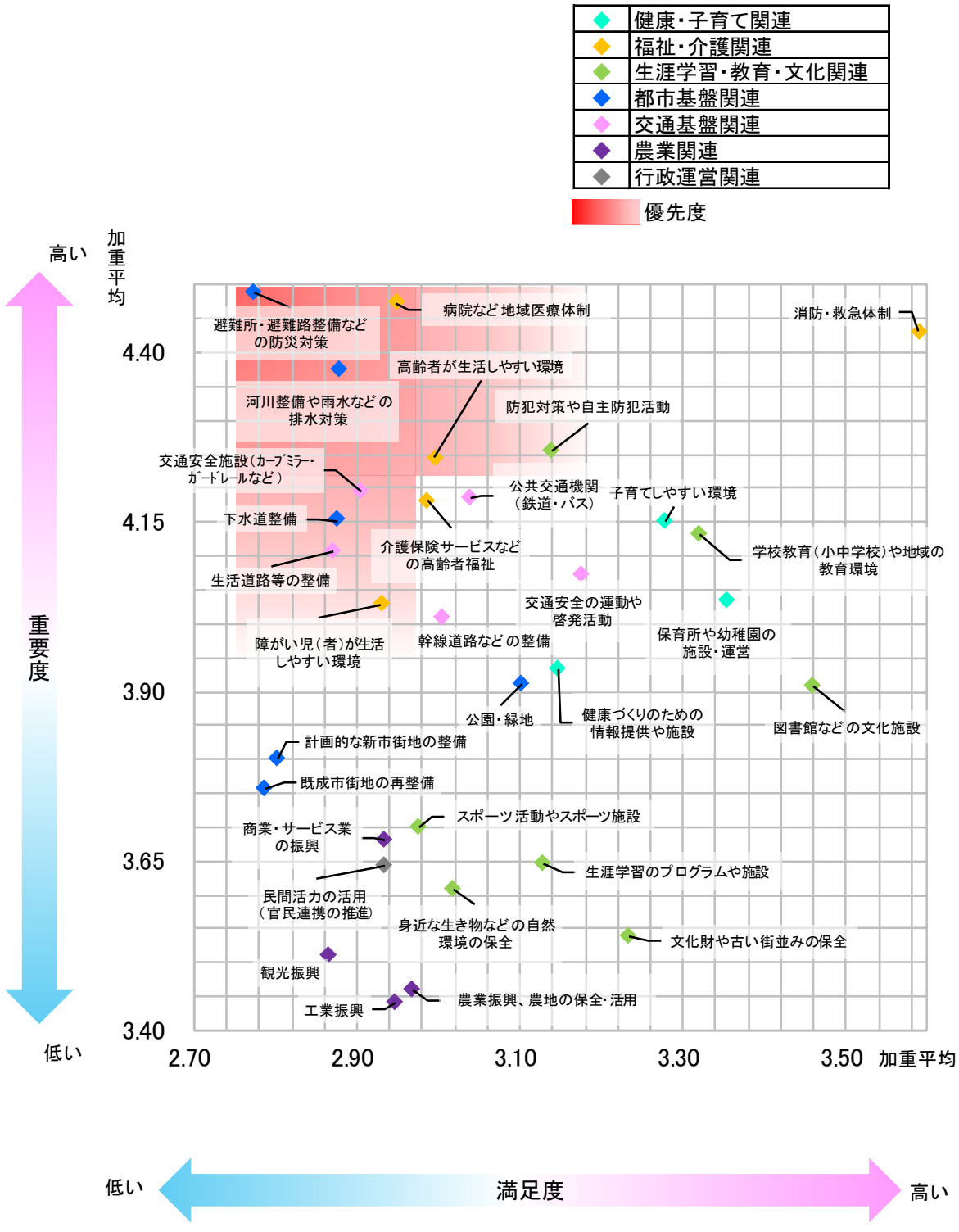


図　本町の暮らしに関する満足度・重要度

巻末資料

巻末資料-1　蟹江町総合交通戦略推進協議会設置要綱

蟹江町総合交通戦略推進協議会設置要綱

（平成30年11月７日決裁）

（目的）

第１条　蟹江町が目指すまちの将来像の実現に向け、交通事業とまちづくりが連携した総合的かつ戦略的な交通施策の推進を図るため、蟹江町総合交通戦略推進協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

（協議事項）

第２条　協議会は、次に掲げる事項について協議する。

⑴　蟹江町総合交通戦略の策定及び見直しに関する事項

⑵　その他蟹江町総合交通戦略の推進に関して必要な事項

（組織）

第３条　協議会の委員は、次に掲げる者のうちから町長が委嘱するものとする。

⑴　学識経験者

⑵　交通関連事業者

⑶　関係行政機関職員

⑷　町民代表

⑸　町職員

（会長及び副会長）

第４条　協議会に会長及び副会長を置く。

２　会長は学識経験者をもって充て、副会長は副町長をもって充てる。

３　会長は、会務を総理する。

４　副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は欠けたときは、その職務を代理する。

（会議）

第５条　協議会の会議は、会長が招集する。ただし、委員として委嘱されるまでは、町長が招集する。

２　会議の議長は、会長とする。

３　会議は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。

（意見の聴取等）

第６条　協議会は、必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させ、その説明又は意見を聴くことができる。

（庶務）

第７条　協議会の庶務は、産業建設部まちづくり推進課において処理する。

（雑則）

第８条　この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、協議会が定める。

附　則

この要綱は、平成30年11月８日から施行する。

巻末資料-2　蟹江町総合交通戦略推進協議会委員・オブザーバー名簿

第1・2回蟹江町総合交通戦略推進協議会　名簿

（敬称略）

役　職	所　属	氏　名	分　野
会　長	大同大学大学院　工学研究科 大同大学工学部　教授	嶋田　喜昭	学識経験者
副会長	蟹江町副町長	河瀬　広幸	町職員
委　員	東海旅客鉄道株式会社 総合企画本部　企画開発部　担当課長	石井　拡一	交通関連事業者
委　員	近畿日本鉄道株式会社　鉄道本部 名古屋統括部　施設部　工務課長　兼　工事課長	大野　　隆	交通関連事業者
委　員	飛島村地域公共交通活性化再生法定協議会 事務局長	早川　喜久	交通関連事業者
委　員	国土交通省　中部運輸局　愛知運輸支局 首席運輸企画専門官（企画調整担当）	二輪　昭宏	関係行政機関職員
委　員	愛知県　振興部　交通対策課 課長	柴山　卓也	関係行政機関職員
委　員	国土交通省　中部地方整備局 愛知国道事務所　計画課　課長	柴田　康晴	関係行政機関職員
委　員	国土交通省　中部地方整備局 名古屋国道事務所　計画課　課長	清水　敬太	関係行政機関職員
委　員	愛知県海部建設事務所　道路整備課 課長	加島　　卓	関係行政機関職員
委　員	蟹江警察署　交通課 課長	川瀬　俊二	関係行政機関職員
委　員	蟹江町嘱託員会 会長	伊藤　　満	町民代表
委　員	蟹江町　政策推進室 室長	黒川　静一	町職員
委　員	蟹江町　産業建設部 部長	伊藤　保彦	町職員
オブザーバー	国土交通省　中部地方整備局 建政部　都市整備課　課長	森山　幸司	
オブザーバー	愛知県　建設部　都市計画課 課長	片山　貴視	

第3・4回蟹江町総合交通戦略推進協議会　名簿

（敬称略）

役　職	所　属	氏　名	分　野
会　長	大同大学大学院　工学研究科 大同大学工学部　教授	嶋田　喜昭	学識経験者
副会長	蟹江町副町長	河瀬　広幸	町職員
委　員	東海旅客鉄道株式会社　総合企画本部 企画開発部　担当部長	木村　誠司	交通関連事業者
委　員	近畿日本鉄道株式会社　鉄道本部 名古屋統括部　施設部　工務課長　兼　工事課長	大野　　隆	交通関連事業者
委　員	飛島村地域公共交通活性化再生法定協議会 事務局長	早川　喜久	交通関連事業者
委　員	国土交通省　中部運輸局　愛知運輸支局 首席運輸企画専門官（企画調整担当）	上井　久仁彦	関係行政機関職員
委　員	愛知県　都市整備局　交通対策課 課長	片桐　靖幸	関係行政機関職員
委　員	国土交通省　中部地方整備局 愛知国道事務所　計画課　課長	柴田　康晴	関係行政機関職員
委　員	国土交通省　中部地方整備局 名古屋国道事務所　計画課　課長	清水　敬太	関係行政機関職員
委　員	愛知県海部建設事務所　道路整備課 課長	伊熊　竜彦	関係行政機関職員
委　員	蟹江警察署　交通課 課長	大山　憲一	関係行政機関職員
委　員	蟹江町嘱託員会 会長	濱田　憲司	町民代表
委　員	蟹江町　政策推進室 室長	黒川　静一	町職員
委　員	蟹江町　産業建設部 部長	伊藤　保彦	町職員
オブザーバー	国土交通省　中部地方整備局 建政部　都市整備課　課長	森山　幸司	
オブザーバー	愛知県　都市整備局　都市基盤部 都市計画課　課長	片山　貴視	

第5・6回蟹江町総合交通戦略推進協議会　名簿

（敬称略）

役　職	所　属	氏　名	分　野
会　長	大同大学大学院　工学研究科 大同大学工学部　教授	嶋田　喜昭	学識経験者
副会長	蟹江町副町長	河瀬　広幸	町職員
委　員	東海旅客鉄道株式会社　総合企画本部 企画開発部　担当部長	木村　誠司	交通関連事業者
委　員	近畿日本鉄道株式会社　鉄道本部 名古屋統括部　施設部　工務課長　兼　工事課長	東口　真也	交通関連事業者
委　員	飛島村地域公共交通活性化再生法定協議会 事務局長	早川　喜久	交通関連事業者
委　員	国土交通省　中部運輸局　愛知運輸支局 首席運輸企画専門官（企画調整担当）	上井　久仁彦	関係行政機関職員
委　員	愛知県　都市整備局　交通対策課 課長	片桐　靖幸	関係行政機関職員
委　員	国土交通省　中部地方整備局 愛知国道事務所　計画課　課長	柴田　康晴	関係行政機関職員
委　員	国土交通省　中部地方整備局 名古屋国道事務所　計画課　課長	清水　敬太	関係行政機関職員
委　員	愛知県海部建設事務所　道路整備課 課長	伊熊　竜彦	関係行政機関職員
委　員	蟹江警察署　交通課 課長	大山　憲一	関係行政機関職員
委　員	蟹江町嘱託員会 会長	濱田　憲司	町民代表
委　員	蟹江町　政策推進室 室長	黒川　静一	町職員
委　員	蟹江町　産業建設部 部長	伊藤　保彦	町職員
オブザーバー	国土交通省　中部地方整備局 建政部　都市整備課　課長	森山　幸司	
オブザーバー	愛知県　都市整備局　都市基盤部 都市計画課　課長	片山　貴視	

巻末資料-3　蟹江町総合交通戦略策定経緯

日　　程	趣　　旨	主　な　内　容
平成 30 年 11 月 26 日(月)	第1回 推進協議会	・現況整理について
平成 31 年2月 19 日(火)	第2回 推進協議会	・問題点・課題の整理、交通の将来都市像(案)及び戦略目標(案)について
令和元年８月 21 日(水)	第3回 推進協議会	・施策パッケージ(案)及び評価指標(案)について
令和元年 10 月 30 日(水)	第4回 推進協議会	・実施プログラム(案)及び評価指標・数値目標(案)について
令和元年 12 月 24 日(火)	第5回 推進協議会	・蟹江町総合交通戦略(案)について
令和２年１月 14 日(火) ～令和２年２月 13 日(木)	パブリック コメント	・蟹江町総合交通戦略(案)に対する意見等の募集
令和２年２月 27 日(木)	第6回 推進協議会	・パブリックコメントの実施結果について ・蟹江町総合交通戦略について

巻末資料-4　用語集

あ行

アクセス

目的地及び目的地の方面へ接近すること、またはそのための手段。

運転免許自主返納

運転免許が不要になった人や加齢に伴う身体機能の低下などのため運転に不安を感じるようになった高齢ドライバーの人が、自主的に運転免許証を返納する制度。

駅端末交通量

鉄道を利用するために出発地から駅に向かう人の量（乗車側）と、鉄道駅から目的地へ向かう人の量（降車側）の合計（乗降計）。

駅前広場

鉄道とバス、タクシー、乗用車などの交通機関との結節点として鉄道駅前に設置される広場。

か行

改良率

都市計画道路の計画延長に対する以下の区間の延長の割合。

・道路用地が計画幅員のとおり確保されており、一般の通行の用に供している道路延長。

・事業中の区間については、事業決定区間の全体事業費に対する当該年度末換算完成延長。

K&R（キス・アンド・ライド）

都心などへ向かう際の道路混雑や、目的地での駐車難を避けるため、出発地から駅まで自動車で送迎してもらい、目的地まで電車などの公共交通機関を利用する交通手段。

狭あい道路

本計画では、幅員が 4 メートル未満の道で、一般交通の用に供されている道路を示す。

橋上駅舎

駅舎機能をプラットホームの上階部分に集約した鉄道駅、またはその駅舎。

緊急輸送道路

大規模な地震が発生した場合に、避難・救助をはじめ、物資の供給、諸施設の復旧等広範な応急対策活動を広域的に実施するため、非常事態に対応した交通の確保を図ることを目的に設定される道路。

クランク

主に生活道路内において、車の通行部分をジグザグにしたり蛇行させたりすることにより、車のスピードを抑制しようとする物理デバイス、またはそれらを有した道路形状。

公共交通空白地

駅やバス停から一定の距離を越え、地域公共交通の利用が不便もくしは困難な地域。

本計画では、鉄道駅から 500m以上またはバス停から 300m以上離れた地域を示す。

交通分担率

トリップ全体の内、各交通手段がどの程度利用されているかを示す割合。

交通結節拠点

異なる交通手段（場合によっては同じ交通手段）を相互に連絡する乗り換え・乗り継ぎ施設。

高齢者交通安全サポーター制度

運転経歴証明書またはももカードを特定の企業や店舗に提示することにより、割引等の特典を受けることができる制度。

コミュニティバス

住民福祉の向上、交通空白地域の解消、高齢者の移動手段の確保、公共施設の利用促進などを目的として、地方公共団体等が事業主体となり運行するバス。

混雑度

交通容量（道路がどれだけの自動車を通し得るかという、その道路が構造上有している能力）に対する交通量の比。混雑度が 1.0 以下であれば道路は混雑することなく、円滑に走行できる。

さ行

シェアサイクル

多数の自転車を配備した拠点（ポート）を都市内の各所に配置し、事前の登録などにより、どこでも借り出して、任意の拠点（ポート）で返却ができる都市内の移動手段。

市街化区域

都市計画区域のうち、既に市街地を形成している区域及びおおむね 10 年以内に優先的かつ計画的に市街化を図るべき区域。

市街化調整区域

都市計画区域のうち、市街化を抑制すべき区域。

視線誘導標

車道の側方に沿って道路線形等を明示し、運転者の視線誘導を行う施設。

集中交通量

ある地域に到着（集中）するトリップ。

自由通路

鉄道駅の構内を横断する通路のうち、鉄道利用者に限らない歩行者（または自転車）が通行する通路。

た行

道路交通センサス

全国の道路と道路利用の実態を捉え、将来の道路整備の方向を明らかにするため、全国の道路状況、交通量、旅行速度、自動車運行の出発地・目的地、運行目的等を調査するもの。

道路標示

道路の交通についての規制や指示を、路面に記号・文字で記したもの。

道路標識

道路の安全かつ円滑な利用を図るために、案内・警戒・規制・指示などを記した標示板。

都市計画道路

都市の骨格を形成し、安心で安全な市民生活と機能的な都市活動を確保するとともに、都市交通における最も基幹的な都市施設として都市計画法に基づいて都市計画決定された道路。

都市計画マスタープラン

都市計画法第 18 条の 2 の規定により定められる市町村の都市計画に関する基本的な方針。

土地区画整理事業

道路、公園、河川などの公共施設を整備・改善し、土地の区画を整え宅地の利用の増進を図る事業。

トリップ

人がある目的を持ってある地点からある地点へ移動する単位。1 回の移動でいくつかの交通手段を乗り継いでも 1 トリップと数え、トリップの目的は大きく「出勤」「登校」「自由」「業務」「帰宅」に分けられる（外出目的）。

・出勤：自宅から勤務先へのトリップ
・登校：自宅から通学先へのトリップ
・自由：買い物、食事、レクリエーション等の生活関連のトリップ
・業務：販売、配達、会議、作業など、仕事上のトリップ
・帰宅：自宅へのトリップ

な行

抜け道交通

幹線道路の渋滞回避などのため生活道路へ流入する交通。

ネットワーク

網目状の構成のこと。道路などが単独ではなく、相互に有機的に結合していることを示す。

は行

P&R（パーク・アンド・ライド）

都心などへ向かう際の道路混雑や、目的地での駐車難を避けるために、出発地から駅まで乗用車で行き、駅周辺に駐車して鉄道に乗り換え、目的地まで電車などの公共交通機関を利用する交通手段。

パーソナルモビリティ

都市内での近距離移動を想定した 1～2 人乗りの小型電動コンセプトカーなどを指す次世代自動車の概念。

パーソントリップ調査

都市圏内の交通実態を把握して、公共交通や道路整備など、将来の交通計画を策定するために実施する調査のこと。人が、どこからどこへ、どのような目的・交通手段で、どの時間帯に移動したかについて、調査日 1 日のすべての動きを調べるもの。

発生交通量

ある地域を出発（発生）するトリップ。

バリアフリー

高齢者、障害者などが生活していくうえで障壁（バリア）となるものを除去（フリー）すること。物理的、社会的、制度的、心理的な障壁、情報面での障壁などすべての障壁を除去する考え方。

ハンプ

道路を凸型に舗装し、事前にこれを見たドライバーがスピードを落とそうとする物理デバイス、またはそれらを有した道路形状。

PDCA サイクル

計画（Plan）、実施（Do）、評価（Check）、反映・改善（Action）を繰り返し行うことで、継続的に改善していく仕組み。

ファーストマイル

自宅などの出発地から交通結節点、特に鉄道駅、バス停などへの道程や移動手段。

ポケットパーク

道路整備や交差点の改良によって生まれたスペースに、ベンチを置くなどして作った小さな公園。

ボトルネック

道路や踏切、橋などで渋滞を引き起こす箇所。道路では赤信号時間が長い交差点や幅員減少・車線減少（右折帯未整備）の区間など、踏切では列車本数が多く遮断時間の長い箇所などを示す。

ら行

ラストマイル

交通結節点、特に鉄道駅、バス停などから最終目的地への道程や移動手段。

立体交差化

道路と鉄道との交差部において、鉄道または道路を高架化または地下化する事業。

レンタサイクル

拠点となる店舗などで自転車をレンタルし、利用後は主として同じ店舗で自転車を返却する都市内の移動手段。

蟹江町総合交通戦略

～多様な交通手段で人の暮らしを支えるやさしいまち～

令和2年3月

＜お問い合わせ先＞

蟹江町役場　産業建設部　まちづくり推進課

〒497-8601　愛知県海部郡蟹江町学戸三丁目1番地

Tel 0567-95-1111（代表）